

# SHARP®

## タッチディスプレイ

形名

# PN-LM551

# PN-LM431

**取扱説明書**

## HDMI®

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●ご使用前に「安全にお使いいただくために」(3 ページ)を必ずお読みください。

# もくじ

安全にお使いいただくために	3	ホワイトボード	29
使用上のご注意	5	描画する	31
付属品を確認する	7	描画した線を消す	31
動作条件	7	描画した線を選択する	32
各部の名前	8	現在のシートにファイルやアプリケーションを呼び出す	32
設置について	10	ファイルを開く	33
機器の接続	11	保存する	33
電源の接続	13	設定	33
ケーブル処理のしかた	13	ワイヤレスディスプレイ (EShare)	34
リモコンの準備	14	ファイルマネージャー	35
電池の入れかた	14	Web ブラウザー	39
リモコンで操作できる範囲	14	印刷	40
WEB カメラの付けかた	15	ソフトウェアのアップデート (Updater)	41
ワイヤレスアダプターの付けかた	15	各種設定メニュー	42
電源の入/切	16	メニューの基本操作	42
主電源を入れる	16	メニュー項目の詳細	43
電源を入れる	16	故障かな?と思ったら	52
電源を切る	17	アフターサービスについて	54
タッチペンについて	18	仕様	55
タッチ操作	19	使用している知的財産権など	59
タッチ操作	19	設置時の注意事項 (ご販売店・設置業者様用)	60
使用上のご注意	19		
基本的な操作	20		
HOME モードのホーム画面	20		
リモコンで操作する	24		
透明ボード (Annotation)	27		
Freeze	28		

付属の電源コードは当該製品専用です。他の機器に使用しないでください。

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

## 電波障害に関するご注意

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

正しい取り扱いをしても、電波の状況によりラジオ、テレビジョン受信機の受信に影響を及ぼすことがあります。そのようなときは、次の点にご注意ください。

- ※ この製品をラジオ、テレビジョン受信機から十分に離してください。
- ※ この製品とラジオ、テレビジョン受信機を別のコンセントに接続してください。
- ※ この製品の下記の端子に接続するケーブルは、シールドされたものを使用してください。  
HDMI 入力端子、HDMI 出力端子、RS-232C 入力端子、USB Type-C 端子、TOUCH PANEL 端子、USB 端子

## お願い




- ※ この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- ※ お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ※ TFT カラー液晶パネルは、非常に精度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また、見る角度によっては、色のムラや明るさのムラが生じる場合がありますが、いずれも本機の動作に影響を与える故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ※ 同じ画像を長時間表示させないでください。残像現象が起こる場合があります。残像現象は、動画等を表示することで、徐々に軽減されます。ただし、長時間同じ画像を表示し続けると、消えない場合があります。
- ※ お客様または第三者が、この製品の使いかたを誤ったときや静電気・電氣的ノイズの影響を受けたとき、また故障・修理のときは、記憶内容が変化・消失する恐れがあります。
- ※ 重要な内容は、必ず USB メモリーに記録し保管してください。
- ※ 当社では、内蔵メモリーの記録内容の保護および損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ※ 本機の廃棄については、各自治体の廃棄ルールに従ってください。
- ※ この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

# 安全にお使いいただくために

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。














 <b>警告</b>	死亡や重傷を負うおそれがある内容	 <b>注意</b>	軽傷を負う、または物的損害のおそれがある内容
---	------------------	---	------------------------

本文中や本体に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

 気をつける必要があることを示しています	 してはいけないことを示しています	 しなければならないことを示しています
---	--	--

 <b>警告</b>	
 プラグを抜く	<p>下記の場合、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本機から煙が出ている、変なにおいがする、変な音がする場合</li> <li>・本機を落としたり、キャビネットを破損した場合</li> </ul> <p>お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にて修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。</p>
 分解禁止	<p><b>裏ぶたを外さない、修理・改造をしない。</b></p> <p>内部には電圧の高い部分があり、さわるとけが・火災・感電の原因となります。修理はお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。</p>
 禁止	<p><b>ぐらついたり、スタンドにひびがある場合は近づかない。</b></p> <p>本機が転倒してけがの原因となります。修理はお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。</p>
<b>電源コードについて</b>	
 禁止	<p><b>電源コードを傷つけない。加工しない。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電源コードを本機や重い物の下敷きしない。</li> <li>・電源コードを敷物などで覆わない。</li> <li>・電源コードを無理に曲げない。ねじらない。引っ張らない。</li> <li>・電源コードを加熱しない。</li> </ul> <p>電源コードが破損すると、火災・感電の原因となります。破損した場合（芯線の露出・断線など）は、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に交換をご依頼ください。</p>
 接触禁止	<p><b>雷が鳴り出したら、電源コードなどには触れない。</b></p> <p>感電の原因となります。</p>
 ぬれ手禁止	<p><b>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。</b></p> <p>感電の原因となります。</p>
 指示	<p><b>電源コードは付属または指定のものを使用する。</b></p> <p>付属や指定以外のものを使用すると、火災の原因となることがあります。付属の電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用できません。AC 200 V (50/60Hz) のコンセントでお使いになる場合は、別売の電源コードが必要です。</p>
 指示	<p><b>正しい電源電圧で使用する。</b></p> <p>添付の電源コードは AC100V・日本国内専用です。指定の電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。</p>
 アース線を接続せよ	<p><b>アースを接続する。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本機の電源プラグはアース付き3芯プラグです。3芯コンセントに直接接続し、機器のアースを確実に接続してください。アースが接続されないと、万一漏電した場合は、火災や感電のおそれがあります。</li> <li>・アースが接続できない場合は、専門の工事業者にご相談ください。2芯プラグへの変換アダプターは使用しないでください。</li> </ul>
 指示	<p><b>設置するときに気を付けること。</b></p> <p>布などで通風口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災や感電の原因となることがあります。以下の場所には設置しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・風通しや換気の悪い所</li> <li>・直射日光のあたる所や熱器具のそば</li> <li>・振動の多い所</li> <li>・湿気、ほこり、油煙、湯気の当たる所</li> <li>・腐食性ガス（二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど）の存在する所。</li> </ul> <p>上下逆さまに設置しないでください。</p>
 禁止	<p><b>ぐらつく台の上や、傾斜面、不安定な場所に置かない。</b></p> <p>落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。</p>
 禁止	<p><b>異物を入れない。</b></p> <p>火災・感電の原因となります。特にお子様にご注意ください。異物が本機の中に入った場合は、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にて修理をご依頼ください。</p>
 水ぬれ禁止	<p><b>水のかかるところに置かない。</b></p> <p>水などが本機の内部に入った場合はすぐに本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買いあげの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、故障・火災・感電などの原因となります。エアコン等水を排出する機器にも注意してください。</p>
 指示	<p><b>オプションボードをしっかりと固定する。</b></p> <p>オプションボードは取り外したネジを使用し、しっかりと固定してください。固定しないと、落下して重大事故の原因となります。</p>
 禁止	<p>生命維持にかかわる医療機器などの人命に直接かわる業務や、航空機、原子力設備などの極めて高い信頼性を必要とする業務には使用できません。</p>

**⚠ 注意**

電源コードについて	
 指示	電源プラグの抜き差ししやすい場所のコンセントを使用する。
 しっかり差し込む	電源プラグを奥までさしこむ。 電源コードが容易に抜けるのを防止する。 差し込みが不完全だと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となります。また、電源プラグの刃に触れると感電の原因となります。 電源コードが抜けるのを防止するため、本機付属のクランプで固定してください。
 指示	火災や感電を防ぐために、次のことを守る。 ・電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。 ・お手入れのときや、夜間、休業日などで長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ・電源プラグや電源コードが熱いとき、またコンセントへの差し込みがゆるく電源プラグがぐらついているときは、使用をやめてお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
 ほこりを取る	電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く。 火災・感電の原因となることがあります。
 指示	電源コードやケーブル類を抜いてから移動する。 コードやケーブルが引っ掛かり、落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。電源コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。
 禁止	電源コードは、タコ足配線しない。 タコ足配線をすると、過熱により火災の原因となることがあります。
 禁止	電源コードおよび USB ケーブルは束ねない（丸めない）。 ケーブルが発熱して火災の原因となるおそれがあります。
 禁止	本機を強く押さない、乗らない、つかまない、ぶら下がらない。 硬いものでこすったり、たたいたりしない。 破損して火災、感電、けがの原因となることがあります。
 禁止	画面に衝撃を加えない。 先のとがった物で押さない。 破損してけがや故障の原因となることがあります。
 指示	乾電池は適切に取り扱う。 乾電池は誤った使いかたをすると液もれや破裂によるけがの原因となることがあります。 ・指定以外の電池を使用しないでください。 ・乾電池のプラスとマイナスを、表示のとおり正しく入れる。 ・種類の違う乾電池を混ぜて使用しない。乾電池は種類によって特性が異なります。 ・新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない。 新しい乾電池の寿命を短くしたり、古い乾電池から液がもれるおそれがあります。 ・乾電池が使えなくなったら、すぐに取り出す。 液がもれて故障の原因となるおそれがあります。 漏れた液に触れたときは、ただちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。 漏れた液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。 皮膚がかぶれたり、目に障害を与える原因となるおそれがあります。 ・長時間使わないときは、電池を取り出してください。 ・高温になる場所や気圧の低い場所に放置すると、破裂したり乾電池から可燃性の液やガスが漏れる可能性があります。 ・乾電池を水の中に投入したり、器具で押しつぶしたり、焼却、加熱、切断、改造をすると破裂のおそれがあります。 ・乾電池をショートや充電をしないでください。 ・乾電池を廃棄する際は、プラス（+）とマイナス（-）をセロハンテープで絶縁して廃棄します。廃棄する際は販売店、または自治体に問い合わせてください。
 禁止	本機の温度が高くなる部分に長時間触れない。 低温やけどの原因となることがあります。
 通風孔の清掃	通風孔を掃除する。 通風孔がごみやほこりでふさがると内部に熱がこもり火災や感電の原因となることがあります。月に一度は通風孔に付着したごみやほこりを取り除いてください。
 内部清掃	1年に一度は内部清掃を。 内部にほこりがたまったまま使うと、内部に熱がこもり火災や故障の原因となることがあります。内部清掃はお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



# 使用上のご注意

- ・本機の電源「入」時は、画面に触らないでください。画面に触れると、正しく動作しない場合があります。その場合は、本機の電源を入れ直してください。
- ・タッチパネルを接続しているコンピューターに他のUSB機器が接続されている場合、タッチパネル入力中にUSB機器を動作させないでください。正しく入力できない場合があります。

## お手入れのしかた

必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。

### ◆キャビネットの部分

- ・汚れは柔らかい布で軽くふきとってください。
- ・汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
- ・ベンジン、シンナーなどは、使わないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。
- ・殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗料がはげることの原因となります。

### ◆画面の部分

- ・画面の表面は、柔らかい布（レンズクロスやガーゼなど）で軽くからぶきしてください。硬い布でふいたり、強くこすったりすると、表面に傷がつかますのでご注意ください。
- ・画面にほこりがついた場合は、市販の静電気除去ブラシ（除じん用ブラシ）をお使いください。
- ・画面の保護のため、ほこりのついた布、しめった布や化学ぞうきんでふきとらないでください。
- ・汚れた布は使用しないでください。傷つく場合があります。

**ツメ、鉛筆などの硬いものや鋭利なもので操作しないでください**

**使用するアプリケーションによっては、タッチペンが機能しない場合があります**

**本機では、映像を回転させることはできません**

- ・縦長で使用する場合は、縦長のコンテンツをあらかじめ用意ください。

**電磁波妨害に注意してください**

- ・本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起り、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

**周囲温度は 5℃～ 35℃の範囲内でご使用ください**

- ・別売品取り付け時の周囲温度は、別売品の説明書をご確認ください。別売品を付けると周囲温度が変わる場合があります。

**低温になる部屋（場所）でご使用の場合**

- ・ご使用になる部屋（場所）の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- ・低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や故障の原因となります。

**直射日光が当たる場所で使用しないでください**

**熱気は避けてください**

- ・直射日光が当たると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
- ・温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
- ・液晶や部品に悪い影響を与えますので直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。

**急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は避けてください**

- ・急激な温度差がある部屋（場所）で使用すると、画面の表示品位が低下する場合があります。

**長時間ご使用にならないとき**

- ・長時間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

**海外では使用できません**

- ・本機を使用できるのは日本国内だけです。  
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

**結露（つゆつき）について**

- ・本機を寒い場所から暖かい場所へ移動させたときや、暖房などで室温が急に上がったときなど、本機の表面や内部に結露が起る場合があります。結露が起きた場合は、結露がなくなるまで電源を入れしないでください。故障の原因となります。（結露を防ぐためには、徐々に室温を上げてください。）

**使用が制限されている場所**

- ・航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。

**LED バックライトについて**

- ・本機に使用しているLEDバックライトには、寿命があります。画面が暗くなったり、点灯しないときは、お買いあげの販売店またはもよりのお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

**稼働時間と保証について**

- ・当製品は、1日18時間以内での使用時間を前提に設計されています。1日18時間を越える使用は保証対象外となります。

**Android システムの再起動について**

- ・本機を安定して動作させるため、1日に1回Androidシステムの再起動が必要です。
- ・指定の時刻にAndroidシステムを再起動することができます。（[50 ページ](#)）

## 使用上のご注意

### ネットワークについて

- 本機は法令上、電気通信事業者（移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダなど）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することはできません。本機をインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどの機器を経由して接続してください。
- ネットワークには、通信内容を盗み見られたり、不正にアクセスされるなどの危険があります。安全が確保されたネットワークで使用してください。

### 個人情報の初期化について

- 本機には個人情報を登録することができます。本機を譲渡・廃棄するときは、「オールリセット」を実行し、設定を初期化してください。(48 ページ)

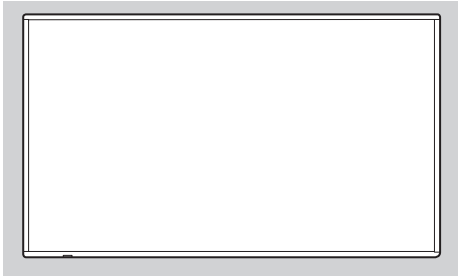
### 取扱説明書について

- 画面表示を含め本書に記載のイラストは説明用のものであり、実際とは多少異なります。
- 本書に記載している数値は、お客様の環境などにより実際の数値と異なることがあります。
- 本書では、特に断りのない限り、横長で使用する場で説明しています。
- Microsoft、Windows は、マイクロソフトグループの企業の商標です。
- Apple、Mac、macOS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、HDMI のトレードドレスおよび HDMI のロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。
- Google、ChromeOS および Android は、Google LLC の商標または登録商標です。
- Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
- Arm および Cortex は、米国およびその他の地域における Arm Limited（またはその子会社）の登録商標です。
- VESA は Video Electronics Standards Association の米国および他の国における登録商標または商標です。
- TeleOffice は、シャープマーケティングジャパン株式会社の登録商標です。
- そのほか、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

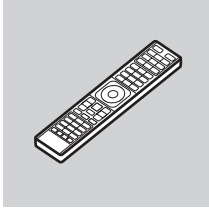
# 付属品を確認する

万一、不足のものがありましたら、販売店にご連絡ください。

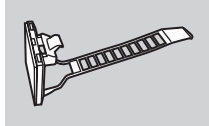
本体:1台



リモコン:1個



ケーブルクランプ:3個



電源コード(AC100V用・約3m):1本

リモコン用乾電池(単4形):2本

セットアップマニュアル:1部

保証書:1部

タッチペン:2本

カメラマウント:1個

カメラマウント取付ネジ(M3×10):1個

カメラ取付ネジ(インチネジ):1個

USB ケーブル(約3m):1本

ワイヤレスアダプター:1個

ワイヤレスアダプター盗難防止金具:1個

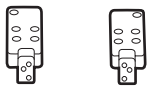
ワイヤレスアダプター盗難防止金具ネジ(M3×6):1個

ブランクシール:1枚

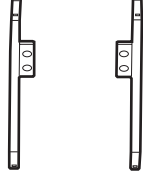
側面のSHARPロゴを隠したいときは、上から貼ってください。

PN-LM431のみ

スタンド取付金具:2個



スタンド脚:2個



スタンド取付ネジ(M3×10):10個

スタンド取付ネジ(M5×14):4個

※ AC200V (50/60Hz) のコンセントを使用するときは、別売の電源コード (QACCJ1093MPPZ) を使用してください。

## 動作条件

ハードウェア	USB ポート (2.0 準拠) を有すること
OS	Windows 10、Windows 11
	macOS v13 以降
	ChromeOS バージョン 126 以降

HDMI 接続でタッチパネルを使用するときは、付属の USB ケーブルをコンピューターに接続します。  
タッチパネル / タッチペンは、各 OS の標準ドライバーで動作します。Mac については、マウスモードでのみ動作します。

インフォメーションディスプレイダウンローダーは、下記のホームページからダウンロードすることができます。

[https://jp.sharp/business/bigpad/support/download/driver\\_soft.html](https://jp.sharp/business/bigpad/support/download/driver_soft.html)

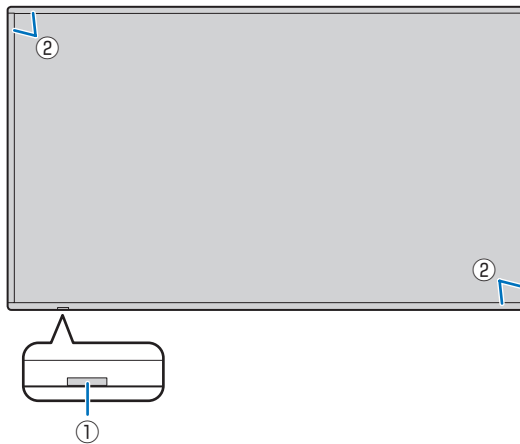
インフォメーションディスプレイダウンローダーをインストールすると、各ソフトウェアやファームウェアの最新版の確認と最新版のダウンロードができます。

ペンソフト、タッチビューアー、最新のファームウェアは、インフォメーションディスプレイダウンローダーでセットアッププログラムをダウンロードします。

各ソフトウェアのインストールについては、それぞれの取扱説明書を参照してください。

# 各部の名前

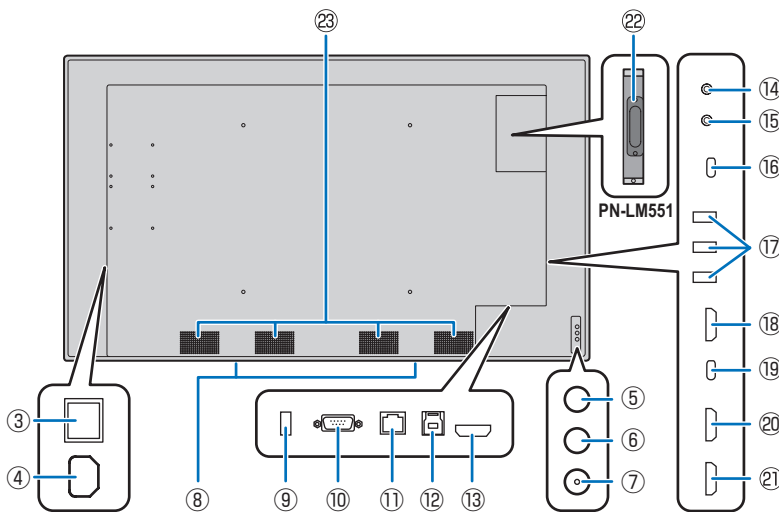
## ■ 前面



① リモコン受光部 / 電源ランプ (14 ページ)

② 赤外線受発信部

## ■ 後面



- ③ 主電源スイッチ (16 ページ)
- ④ 電源接続端子 (13 ページ)
- ⑤ INPUT (入力切換) ボタン
- ⑥ HOME ボタン (20 ページ)
- ⑦ POWER ボタン (16 ページ)
- ⑧ スピーカー
- ⑨ HOME モード用 USB 端子 (12 ページ)
- ⑩ RS-232C 入力端子 (12 ページ)
- ⑪ LAN 端子 (12 ページ)
- ⑫ TOUCH PANEL 端子 (11 ページ)
- ⑬ HDMI3 入力端子 (ARC 対応) (11 ページ)
- ⑭ コントロールキット用入力端子 (ステレオミニジャック) (12 ページ)
- ⑮ 音声出力端子 (12 ページ)
- ⑯ USB Type-C 端子 (USB ハブ) (電源供給 5 V/1.5 A) (12 ページ)
- ⑰ USB 端子 (USB ハブ) (USB3.0 準拠, Type-A) (12 ページ)
- ⑱ HDMI 出力端子 (12 ページ)
- ⑲ USB Type-C 端子 (タッチパネル用) (11 ページ)
- ⑳ HDMI1 入力端子 (11 ページ)
- ㉑ HDMI2 入力端子 (11 ページ)
- ㉒ 拡張スロット (PN-LM551 のみ) (61 ページ)

別売品を利用して、機能を拡張する際に利用します。(別売品の発売をお約束するものではありません。)

OPS (Open Pluggable Specification) に準拠したオプションボードが装着できます。

### ご参考

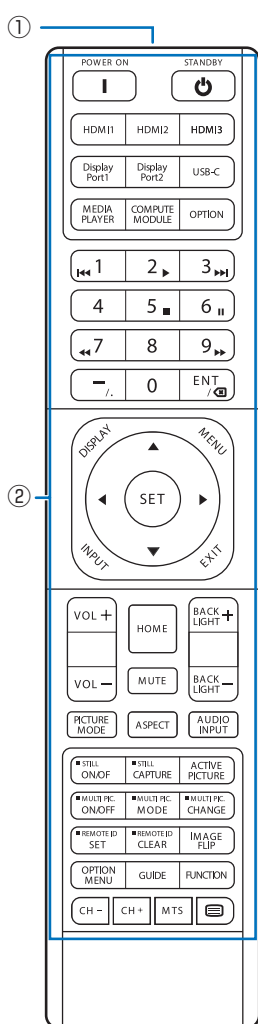
- 対応可能なオプションボードについては販売店にお問い合わせください。

㉓ 通風孔

### ご注意

- 別売品の取り付け、取り外しは、お買いあげの販売店にご相談ください。


■ リモコン

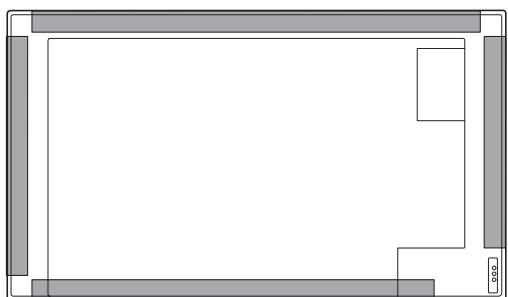


- ① 発信部
- ② 操作ボタン (24 ページ)



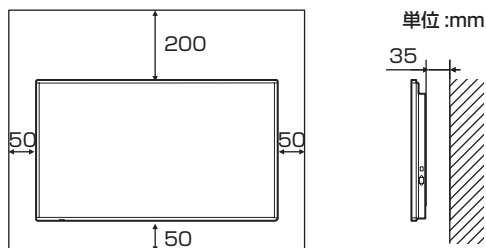
# 設置について

- SHARP 販売店、設置業者の方は、「設置時の注意事項（ご販売店・設置業者様用）」をご確認ください。（60 ページ）
- 本機は屋内用です。
- 市販のスタンドや取り付け金具を使用する場合は、VESA 規格に準拠したものを使用してください。
- 本機は重量がありますので、設置や取り外し、移動の際は、お買いあげの販売店にご相談ください。
- 本機を壁掛けや天吊りなどで使用する場合は、特別な技術による工事が必要です。工事は、専門の取り付け工事業者にご相談ください。お客様ご自身による工事は一切行わないでください。取り付け不備、取り扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。
- 本機は水平面に対し垂直の状態で使用してください。傾ける場合は、上向き 20° までにしてください。
- 移動するときなどは、下図の  の部分を持ってください。画面や操作ボタンを持たないでください。破損や故障、けがの原因となることがあります。

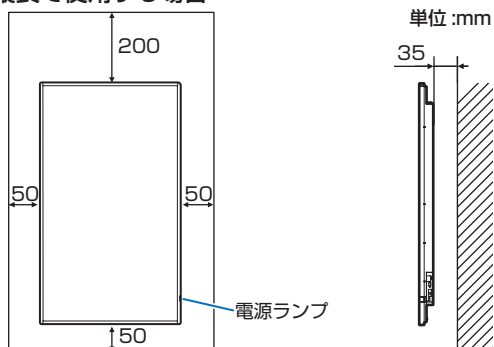


- 本機は周囲温度 5℃～35℃の範囲内でご使用ください。熱がこもるのを防ぐため、周囲の空間を確保ください。

## 横長で使用する場合

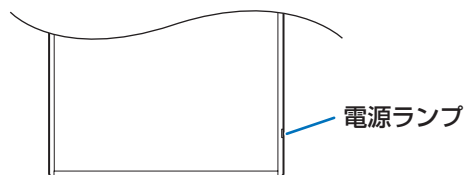


## 縦長で使用する場合

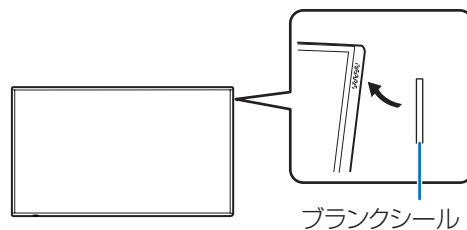


- 周囲に熱がこもらないように注意してください。ケースに入れて設置する場合や複数台並べて設置する場合など空間の確保が困難な場合、周囲温度が 5℃～35℃を超える場合は、ファンを設けるなど、周囲温度が 5℃～35℃になるよう対処してください。
- 本機を複数台並べて設置する場合は、熱膨張によって隣接するディスプレイや構造物と押し付けあうことがないように、5mm 以上空けて設置してください。

- 別売品取り付け時の周囲温度は、別売品の説明書をご確認ください。別売品を付けると周囲温度が変わる場合があります。
- 通風孔をふさがらないでください。本機内部の温度が上がると故障の原因となることがあります。
- 発熱する機器の上に本機を置かないでください。
- 直射日光やライトなどの強い光が当たる場所で使用しないでください。本機は赤外線を利用したタッチパネルのため、正しく動作しない場合があります。
- 本機を 2 台以上接近して使用する場合は、赤外線受発信部が他のディスプレイの赤外線受発信部に影響を与えないようにしてください。
- 縦長で使用するときは、次のことをお守りください。故障の原因となることがあります。
  - － 電源ランプを下側に設置してください。

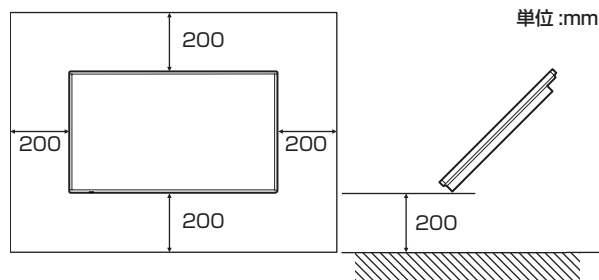


- － 管理者設定メニューの「画面表示方向」を「縦」にしてください。（48 ページ）
- ロゴを隠したい場合、ブランクシールを活用してください。



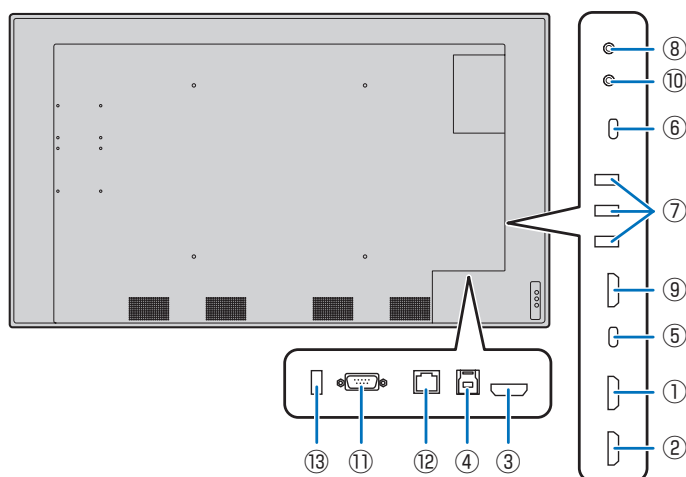
## 上向き斜め設置について

- 本機を水平面に対し垂直の状態から上向き 20° を超えて傾けて使用するときは、お客様ご相談窓口（セットアップマニュアル）にご相談ください。設置の条件があります。次のことをお守りください。故障の原因となることがあります。
  - － 上向き 45° まで傾けることができます。
  - － 周囲温度 5℃～30℃の範囲内でご使用ください。熱がこもるのを防ぐため、床などの設置面や上下左右に 200mm 以上の周囲空間を確保ください。空間の確保が困難な場合、周囲温度 5℃～30℃を超える場合は、ファンを設けるなど、周囲温度が 5℃～30℃になるよう対処してください。



- － 画面を強く押ししたり、衝撃を与えたりしないでください。

# 機器の接続



## ご注意

- 接続ケーブルの取り付け/取り外しは、主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。接続する機器の説明書も併せてご覧ください。
- 接続の際、入力端子と出力端子を間違えないように注意してください。誤動作や故障の原因となる場合があります。
- 端子が破損・変形したケーブルを使わないでください。無理に接続すると故障の原因となる場合があります。
- USB Type-C ケーブル（市販）は、必ず付属のケーブルクランプで固定してください（13 ページ）。固定するときには、ケーブルの端子部分に力が加わらないようにしてください。またケーブルを無理に曲げないようにしてください。
- USB 端子に挿入可能な形状の USB メモリーをお使いください。特殊な形状の USB メモリーは挿入できない場合があります。また、無理に接続しないでください。端子の破損や故障の原因となる場合があります。

## ご参考

- 接続したすべての機器の動作を保証するものではありません。
- 再生機器からスピーカーなどへ音声を直接出力した場合、本機の映像が音声から遅れる場合があります。
- セキュリティ機能や書き込み保護機能のある USB メモリーは使用しないでください。
- USB メモリーは必要に応じてウイルスチェックを実施してください。

TOUCH PANEL 端子は USB3.0 タイプ B です。付属の USB ケーブル (USB2.0 タイプ B) とはコネクタ形状が異なりますが、TOUCH PANEL 端子と接続することができます。

## ① HDMI1 入力端子

## ② HDMI2 入力端子

- 市販の 4K に対応した HDMI ケーブル (HDMI 規格認証品) で接続します。

## ③ HDMI3 入力端子 (ARC 対応)

- 市販の 4K に対応した HDMI ケーブル (HDMI 規格認証品) で接続します。ARC に対応した機器と接続する場合は、さらに ARC に対応したものを使用してください。

## ④ TOUCH PANEL 端子

- HDMI1 入力端子、HDMI2 入力端子、HDMI3 入力端子に接続したコンピューターでタッチパネルを使用するとき、USB ケーブル (USB2.0 タイプ B または USB 3.0 タイプ B) を使ってコンピューターに接続します。

## ⑤ USB Type-C 端子 (タッチパネル用)

- 市販の USB ケーブル (タイプ C、USB 規格認証品) でコンピューターと接続します。
- DP Alt Mode に対応した機器を接続することができません。接続された機器に電源を供給するためには、Power delivery 規格に対応している必要があります。
- USB Power Delivery 65W 充電は、電流定格 5A に対応したケーブルを使用してください。電流定格 3A のケーブルを使用したとき、充電は 60W に制限されます。
- OPS を使用している場合は USB Power Delivery が 15W に制限されます。
- 「USB 電源」が「オフ」に設定されているときは、接続された機器に電源を供給することはできません。(46 ページ)
- TOUCH PANEL 端子に USB ケーブルを接続する必要はありません。
- 入力モードを USB-C に変えたとき、本機が接続先のコンピューターに認識されます。

- ⑥ **USB Type-C 端子 (USB ハブ) (電源供給 5V/1.5A)**
- 入力モードが HDMI1、HDMI2、HDMI3 のときは、TOUCH PANEL 端子に接続したコンピューターの USB 端子として利用できます。
  - 入力モードが USB-C のときは、USB Type-C 端子 (タッチパネル用) に接続したコンピューターの USB 端子として利用できます。
  - 入力モードが HOME のときは、HOME モードの USB 端子として利用できます。
  - 入力モードが OPTION のときは、拡張スロットのコンピューターの USB 端子として利用できます。
  - USB Type-C 端子を電源に使用する場合は、3A 対応の USB ケーブルを使用してください。
- ⑦ **USB 端子 (USB ハブ) (USB 3.0 準拠、Type-A)**
- 入力モードが HDMI1、HDMI2、HDMI3 のときは、TOUCH PANEL 端子に接続したコンピューターの USB 端子として利用できます。
  - 入力モードが USB-C のときは、USB Type-C 端子 (タッチパネル用) に接続したコンピューターの USB 端子として利用できます。
  - 入力モードが HOME のときは、HOME モードの USB 端子として利用できます。
  - 入力モードが OPTION のときは、拡張スロットのコンピューターの USB 端子として利用できます。

**ご注意**

- USB メモリーを接続している場合は、入力モードを切り換えしないでください。USB メモリーのデータが破損する恐れがあります。USB メモリーを取り外してから入力モードを切り換えてください。または、「USB ポートの選択」で接続した機器に合わせて接続を固定してください。(47 ページ)
- 「USB 電源」が「オフ」に設定されているときは、接続された機器に電源を供給することはできません。(46 ページ)

- ⑧ **コントロールキット用入力端子 (ステレオミニジャック)**
- コネクタに別売のコントロールキットのセンサーユニットを接続すると、センサーユニット上のリモコン受光部を利用してリモコンで制御できます。
  - 指定のもの以外は使用しないでください。
  - センサーユニットを接続した場合、本機のリモコン受光部は動作しません。
  - 本機に付属しているリモコンを使って操作してください。

- ⑨ **HDMI 出力端子**
- 本機に表示されている画面、出力されている音声を外部機器に出力できます。
  - 市販の 4K に対応した HDMI ケーブル (HDMI 規格認証品) で接続します。
  - 入力映像が著作権保護で暗号化されている場合、映像を出力することはできません。
  - ホーム画面を出力する場合は、HDCP 対応の外部機器が必要です。

- ⑩ **音声出力端子**
- 本機に入力された音声が出力できます。
  - 市販の音声ケーブル (ミニステレオジャック) で接続します。
  - 管理者設定メニューの「サウンド設定」で出力される音量を固定することができます。(45 ページ)
  - 音声設定メニューで「バランス」「高音」「低音」を調整することはできません。

- ⑪ **RS-232C 入力端子**
- 市販の RS-232C クロスケーブルを使ってコンピューターに接続すると、本機をコンピューターから制御することができます。
  - 本機は、S-Format と N-Format のコマンドが使用できます。詳細は、下記ホームページの説明書を参照ください。<https://jp.sharp/business/bigpad/support/download/manual.html>
- ⑫ **LAN 端子**
- 市販の LAN ケーブルを使ってネットワークに接続します。
  - ネットワーク経由で、本機をネットワーク上のコンピューターから制御することができます。(46 ページ)
  - 本機は、S-Format と N-Format のコマンドが使用できます。詳細は、下記ホームページの説明書を参照ください。<https://jp.sharp/business/bigpad/support/download/manual.html>
- ⑬ **HOME モード用 USB 端子 (USB 2.0 準拠、Type-A)**
- HOME モード用の USB 端子として利用できます。(入力モードを変えても変わりません。)
  - ワイヤレスアダプター (付属) を使用するときは、この端子に接続します。(15 ページ)

**HOME モードの USB 端子について**

- HOME モードで使用する USB 機器 (メモリー、キーボード、マウス) を接続します。

**対応する USB メモリーについて**


ファイルシステム	FAT32、exFAT
容量	64GB まで (最大ファイルサイズは 4GB)

- セキュリティ機能や書き込み保護機能のある USB メモリーは使用しないでください。
- USB 端子に挿入可能な形状の USB メモリーをお使いください。特殊な形状の USB メモリーは挿入できない場合があります。また、無理に接続しないでください。端子の破損や故障の原因となる場合があります。

**ご注意**

- USB メモリーの使用を禁止することができます。(47 ページ)

**USB メモリーの取り外しかた**

- 「ファイルマネージャー」を起動する。(35 ページ)
- 取り外す USB メモリーを選択して、 をタッチする。

**ご参考**

- コンピューターに接続している場合の取り外し方は、コンピューターの説明書をご確認ください。

# 電源の接続

## ご注意

- 電源コードは必ず付属または指定のものを使用してください。
- 電源コードを電源接続端子に接続するとき、プラグは根元まで確実に差し込んでください。



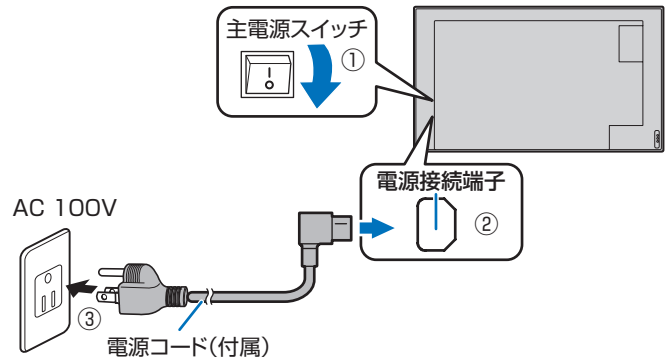
### アースを接続する。

- 本機の電源プラグはアース付き3芯プラグです。3芯コンセントに直接接続し、機器のアースを確実に接続してください。アースが接続されないと、万一漏電した場合は、火災や感電のおそれがあります。
- アースが接続できない場合は、専門の工事業者にご相談ください。2芯プラグへの変換アダプターは使用しないでください。

### 正しい電源電圧で使用する。

付属の電源コードは AC100V・日本国内専用です。指定の電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。

- 主電源スイッチを「切」にする。
- 電源コード（付属）を電源接続端子に差し込む。
- 電源コード（付属）のプラグをコンセントに差し込む。



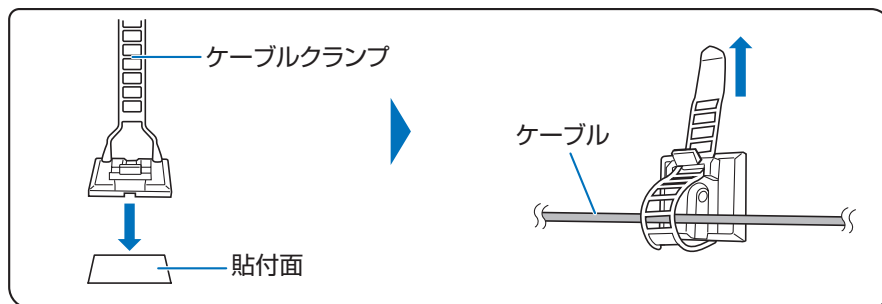
## ご参考

- AC200V (50/60Hz) のコンセントを使用するときは、別売の電源コード (QACCJ1093MPPZ) を使用してください。

# ケーブル処理のしかた

電源コード、ディスプレイ後面に接続したケーブルは、付属のケーブルクランプで固定することができます。

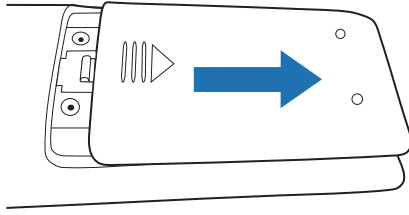
付属のケーブルクランプは、貼付面のほこりなどを取り除いてから平らな面に貼り付けてください。通風孔などには貼り付けしないでください。



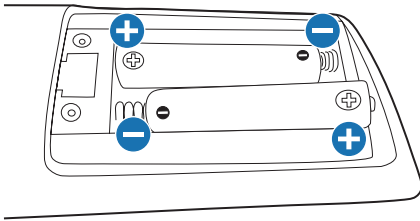
# リモコンの準備

## 電池の入れかた

1. カバーを軽く押し下げ、矢印の方向へ押す。



2. 付属の乾電池（単4形×2本）をリモコンに入れる。  
リモコン内部の表示に従って、プラス（+）とマイナス（-）の向きを正しく入れてください。



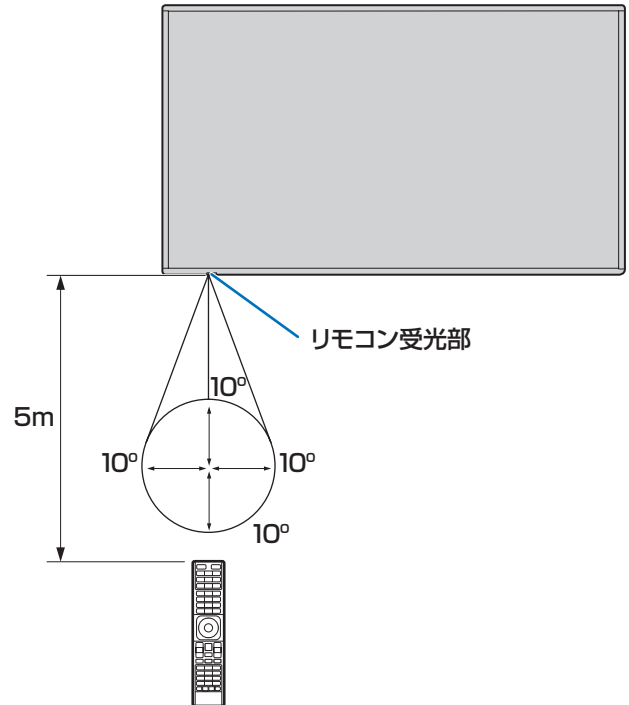
3. カバーを元に戻す。

### ご参考

- 電池が消耗したときは、早めに新しい乾電池（市販品）と交換してください。
- 付属の乾電池は保管状態により短期間で消耗することがあります。
- 長期間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
- 電池は、マンガン乾電池またはアルカリ乾電池を使用してください。

## リモコンで操作できる範囲

リモコン受光部から約 5m、上下左右に約 10° 以内です。



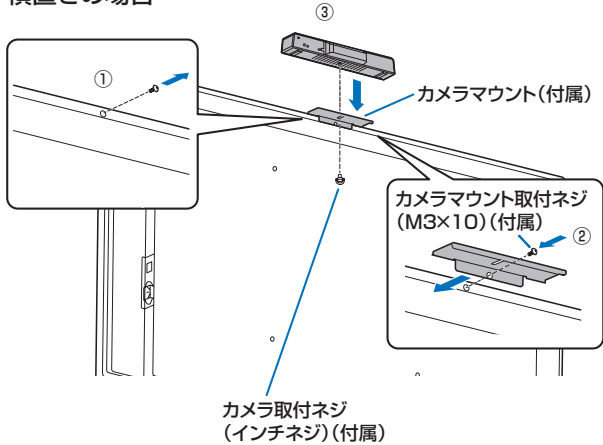
### ご参考

- 落としたり、踏んだりして衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 水にぬらしたり、湿度の高い所に置いたりしないでください。
- リモコン受光部に直接日光や強い照明が当たっているとリモコンが動作しにくくなります。
- リモコンと本体のリモコン受光部との間に障害物があると、操作できないことがあります。
- 電池が消耗してくると、操作できる距離が徐々に短くなります。早めに新しい電池に交換してください。
- 蛍光灯などが近くにある場合は、動作しにくいことがあります。
- エアコンやステレオコンポなど、他の機器のリモコンと同時に使用しないでください。

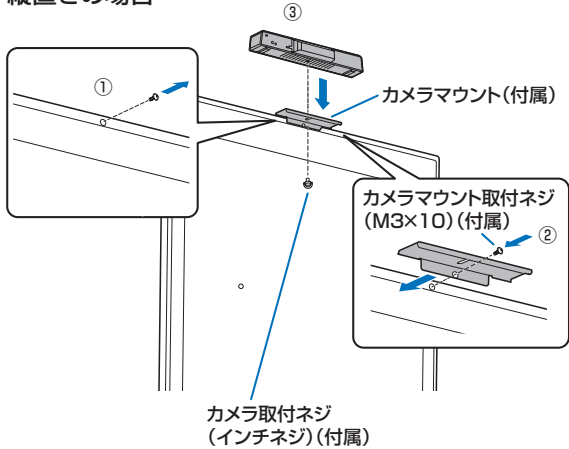


# WEB カメラの付けかた

## 横置きの場合



## 縦置きの場合



横置きまたは縦置きした際に、カメラマウント (付属) でカメラ一体型マイクスピーカー PN-ZCMS1 (別売) や市販の WEB カメラを付けることができます。

- ① 本機のネジを外す。
- ② カメラマウント (付属) をカメラマウント取付ネジ (M3×10) (付属) (1 個) で付ける。
- ③ カメラマウントに、カメラ取付ネジ (インチネジ) (付属) (1 個) で WEB カメラを付ける。

### ご注意

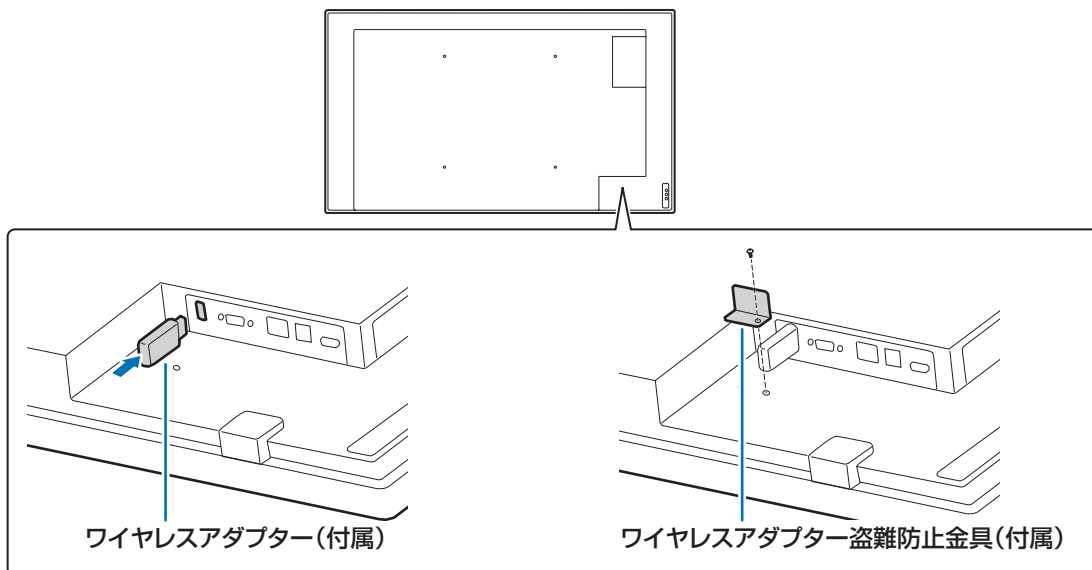
- ・カメラマウント、WEB カメラはしっかり固定してください。落下すると、破損や故障、けがの原因となることがあります。
- ・本機を移動するときは、WEB カメラを外してください。

### ご参考

- ・外したネジは保管してください。
- ・カメラマウントを外したときは、外したネジに戻してください。

# ワイヤレスアダプターの付けかた

- ① 付属のワイヤレスアダプターを HOME モード用 USB 端子に接続する。
- ② 付属のワイヤレスアダプター盗難防止金具をワイヤレスアダプター盗難防止金具ネジ (M3×6) (付属) (1 個) で付ける。

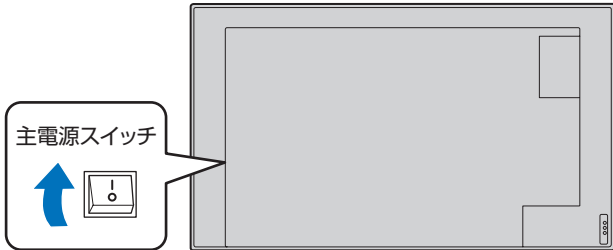


# 電源の入／切

## ご注意

- 本機の電源を入れたあとに、コンピューターや再生機器の電源を入れてください。
- 電源の切／入は、必ず約5秒以上の間隔を空けてください。間隔が短いと、故障や誤動作の原因となります。

## 主電源を入れる

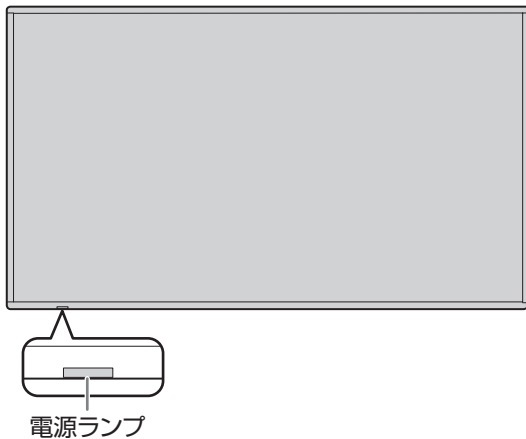
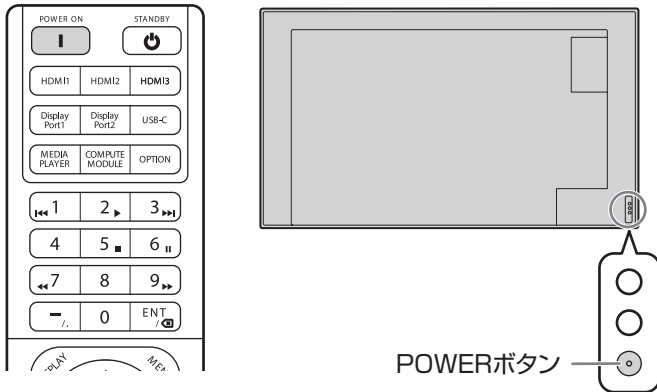


## ご注意

- 主電源の切／入は、主電源スイッチで行ってください。主電源「入」の状態での電源コードの抜き差しや、プレーカーの切／入などは行わないでください。

## 電源を入れる

1. リモコンの POWER ON ボタンを押す。  
または、本体の POWER ボタンを押す。



状態	本機の状態
青色点灯	電源「入」（通常動作状態）
緑色点滅	入力信号待機状態（「パワーセーブ設定」の「無信号時自動オフ」がオンで、「クイック起動」がオンのとき）
オレンジ色点灯	入力信号待機状態（「パワーセーブ設定」の「信号入力時自動復帰」を「する」、「クイック起動」がオフのとき）
オレンジ色点滅	入力信号待機状態（「パワーセーブ設定」の「信号入力時自動復帰」を「しない」、「クイック起動」がオフのとき） <sup>*1 *2</sup>
赤色点灯	電源待機状態（ネットワーク機器や映像信号機器との接続状態に関わらず、リモコンなどで本機の電源を「切」にしたとき） <sup>*1</sup>

\*1 ネットワーク (LAN) に接続した状態で、「パワーセーブ設定」の「無信号時自動オフ」がオン、「信号入力時自動復帰」を「しない」、「クイック起動」がオフ、「人感センサー」を無効に設定すると、「ネットワークスタンバイモード」となります。

その後、LAN 端子の接続で信号が検出されない場合は、「スタンバイモード」となります。

\*2 入力信号ケーブルを差しなおすと復帰します。  
(46 ページ)

## ご参考

- 主電源が「切」の場合、電源を入れることはできません。
- 入力信号待機状態のときに本体の POWER ボタンまたはリモコンの POWER ON ボタンを押すと、電源が入ります。
- 電源を入れたときのロゴを表示しない場合は、管理者設定メニューにある「システム」の「ロゴ画面」のスイッチアイコンをオフにしてください。(48 ページ)
- 起動時に表示される入力モードを固定することができます。管理者設定メニューにある「入出力設定」の「起動時入力モード」で設定してください。
- OPS を起動するときは、「入力モード」を「OPTION」に切り換えてください。
- OPS を初めて使用するときは、OPS のセットアップが実行されます。セットアップ中は主電源スイッチを切らないでください。

### ■ 初回起動時の操作

初めて電源を入れると、言語や日時などを設定する画面が表示されます。

必ず言語や日時などを設定してください。

1. 言語を選び、「次へ」をタッチする。
2. タイムゾーンを選び、「次へ」をタッチする。
3. 日付と時刻を設定して、「次へ」をタッチする。
4. ディスプレイの設置方向を選択して、「次へ」をタッチする。
5. ディスプレイの使用用途を選択して、「次へ」をタッチする。  
以降、画面の指示に従って使用用途を設定してください。  
使用用途の選択はスキップすることができます。  
設定が終わると「完了」が表示されます。
6. 「完了」をタッチする。

ホーム画面が表示されます。(20 ページ)

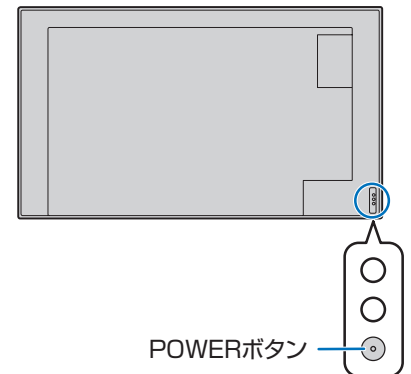
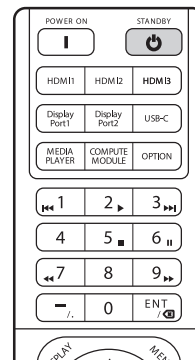


### ご参考

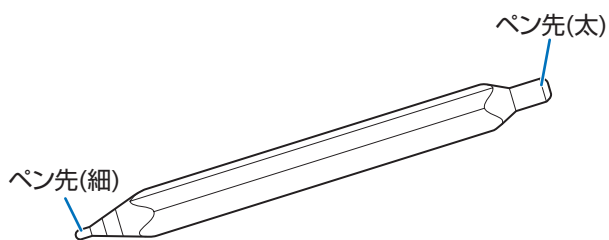
- 主電源が切れた状態が約 2 週間 \* 続くと、日付と時刻がリセットされます。(\* 目安です。本機の状態により異なります。)

### 電源を切る

1. リモコンの STANDBY ボタンを押す。  
または、本体の POWER ボタンを押す。



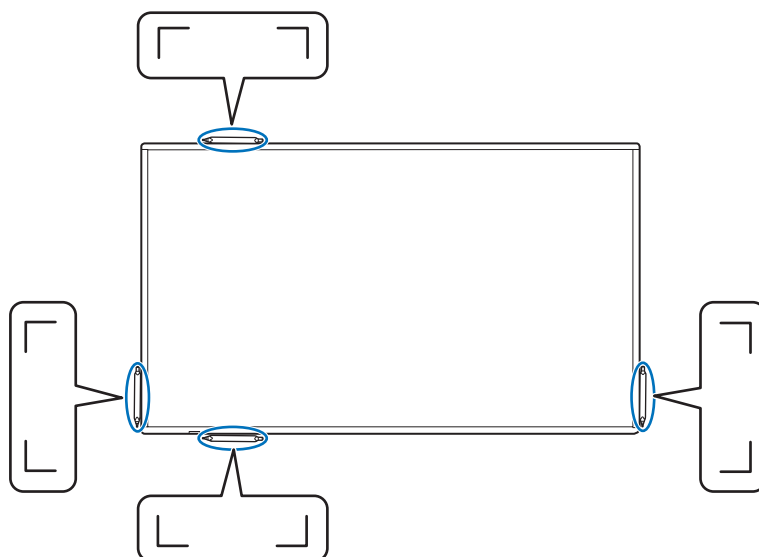
# タッチペンについて



## ご参考

- ペン先の近くに指があると、誤動作する場合があります。
- 複数のタッチペンを使用しているとき、タッチ位置やペンの情報（色・太さなど）が入れ替わったり、線が途切れたりする場合があります。
  - 同時にタッチしたとき
  - ペン同士が近づいたとき
- ペン先が消耗・破損したときは、タッチペンを交換してください。タッチペンの購入については、お買いあげの販売店にご相談ください。

付属のタッチペンは、本体に取り付けることができます。  
タッチペンの取付位置は下図の通りです。



## ご参考

- 付属のタッチペン以外は付けないでください。
- タッチペンには磁石が内蔵されています。時計や磁気カードを近づけないでください。
- タッチペンを取り付け位置に取り付けたり取り外したりするときは、ベゼルをこすらないようにしてください。

# タッチ操作

## タッチ操作

本機で使用できるタッチ操作は、OS やアプリケーションにより異なります。また、そのタッチ操作による働きも異なります。詳しくは、OS のヘルプやアプリケーションの説明書でご確認ください。

### ご参考

- Mac については、マウスと同等の操作となります。
- ペンソフトでのタッチペンの使いかたは、ペンソフト取扱説明書をご覧ください。
- 以下の場合は、正しく動作しない場合があります。
  - タッチ動作が素早いとき
  - 2 点間の距離が小さいとき
  - 2 点が交差するとき
- Windows 10/11 では、タッチキーボードの機能が使えます。  
機能については、Windows のヘルプを参照してください。  
タッチキーボード：画面上にソフトウェアキーボードと手書き認識を持つ入力パネルが表示されます。
- Windows 10/11 で Microsoft Office のインク機能を利用することができます。  
手書きのコメントを書いたり、手書き認識をすることができます。  
詳細は、Microsoft Office のヘルプを参照してください。

## 使用上のご注意

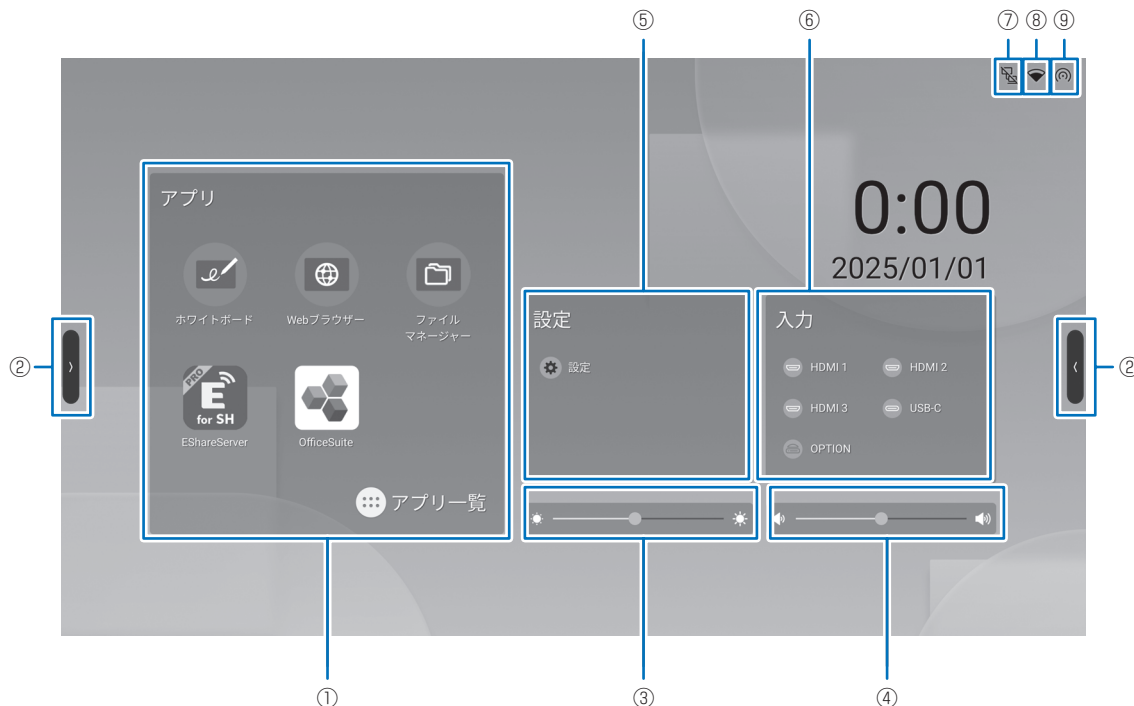
- タッチペンは、タッチパネルの操作以外に使用しないでください。
- ペン先を強く押さえないでください。
- 赤外線受発信部と操作するタッチペン・指の間に、障害物があると正しく動作しません。タッチペンを持つ指や服の袖が画面近くにあっても正しく動作しません。
- タッチ時にタッチペンを倒し過ぎると、タッチ位置が正しく検出できない場合があります。
- 画面の端で入力できない場合は、タッチペンをゆっくり動かしてください。
- 赤外線を発する装置が近くにある場合、正しく動作しない場合があります。
- タッチペンのペン先に汚れや異物が付いている場合は、取り除いてください。画面が傷付く原因となります。
- ログイン時の画面でタッチの位置がずれる場合があります。その場合は、キーボードやマウス等で操作してください。
- USB ケーブルが抜けた場合、USB ケーブルを接続し直してもタッチパネルが正しく動作しない場合があります。その場合は、コンピューターを再起動してください。
- ペン先や指を画面から離すときは、十分に離してください。距離が不十分な場合、画面に触れていなくてもタッチと認識されます。


















# 基本的な操作

## HOME モードのホーム画面







HOME ボタンを押すと、入力モードを HOME に切り換えると表示されます。




- ①  ホワイトボードを起動します。(29 ページ)
-  Web ブラウザーを起動します。(39 ページ)
-  ファイルマネージャーを起動します。(35 ページ)
-  EShareServer を起動します。(34 ページ)
-  OfficeSuite を起動します。  
詳細は、OfficeSuite のヘルプなどをご覧ください。
-  アプリケーションの一覧を表示します。
  -  ホワイトボードを起動します。(29 ページ)
  -  Web ブラウザーを起動します。(39 ページ)
  -  ファイルマネージャーを起動します。(35 ページ)
  -  EShareServer を起動します。(34 ページ)
  -  TeleOffice を起動します。Android 版と同様にお使いいただけます。  
TeleOffice を使用するには ID (有料) が必要です。お買いあげの販売店にお問い合わせください。
  -  OfficeSuite を起動します。  
詳細は、OfficeSuite のヘルプなどをご覧ください。
  -  Web カメラ接続時、静止画や動画を撮影します。
  -  Updater を起動します。(41 ページ)
  -  e-Signage S プレーヤー A1 を起動します。e-Signage S (別売) から配信を行うことができます。  
e-Signage S については、e-Signage S の説明書をご確認ください。

## 基本的な操作

- ② 画面をタッチすると「▶」「◀」が表示されます。  
タッチするとサイドバーが表示されます。

-  前の画面に戻ります。
-  ホーム画面に戻ります。
-  実行中のアプリケーションのプレビューを表示します。
-  透明ボードを起動します。(27 ページ)
-  コントロールパネルを表示します。(22 ページ)
-  入力切替メニューを表示します。(21 ページ)

- ③ 明るさを調整します。
- ④ 音量を調整します。
- ⑤  設定メニューを表示します。(42 ページ)
- ⑥ 入力モードを変更します。

入力モード	映像
HDMI1	HDMI1 入力端子
HDMI2	HDMI2 入力端子
HDMI3	HDMI3 入力端子
USB-C	USB Type-C 端子
OPTION ※ 1	拡張スロット

入力モードの切り換えに合わせて、タッチパネルとの接続も切り換わります。  
※ 1 PN-LM551 で拡張スロット使用時に表示されます。

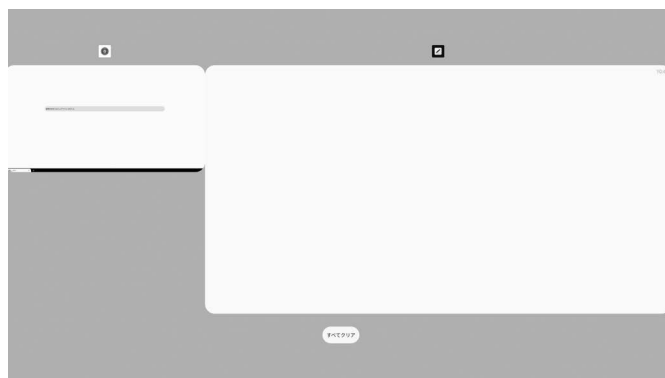
- ⑦ 有線 LAN の接続状態を表示します。(46 ページ)
- ⑧ 無線 LAN の感度を表示します。(46 ページ)
- ⑨ アクセスポイントの状態を表示します。(46 ページ)

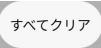
### ご参考

- アプリケーションの初回起動時にアクセス許可の確認画面が表示された場合は、「許可」を選んでください。

## ■ 起動アプリケーションの一覧表示 (最近のアプリバー)

サイドバーの  をタッチすると、実行中のアプリケーションのプレビューを表示します。



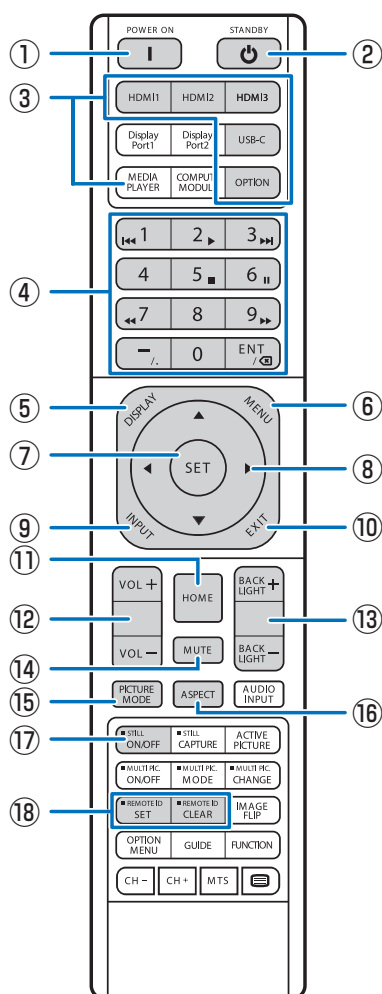
- プレビューをタッチすると、そのアプリケーションに表示が変わります。
- プレビューを上にはスワイプすると、そのアプリケーションを終了します。
-  を長押しすると、すべてのアプリケーションを終了します。



## 基本的な操作

- ② サイドバー表示  
サイドバーの表示方法を設定します。  
タッチ：画面をタッチする。  
スワイプ：画面の左右の外から内側へスワイプする。
- ③ 音量を調整します。
- ④ 明るさを調整します。
- ⑤ アプリ  
本機にインストールされているアプリを表示します。

## リモコンで操作する



説明のないボタンは動作しません。

### ① POWER ON

電源をオンにします。

### ② STANDBY

ディスプレイを電源待機状態にします。

### ③ 入力切換ボタン

入力モードを変更します。

入力信号の名称は工場出荷時のものです。

MEDIA PLAYER ボタンを押すとファイルマネージャーが開きます。動画・静止画・音楽ファイルを選択すると再生されます。(35 ページ)

### ④ 数字入力ボタン

パスワードやリモコン ID の番号入力に使用します。

一部の数字ボタンを本機に接続した HDMI-CEC 機器の操作に使用します。

・ボタンは "." (ドット)、ENT ボタンはバックスペースになります。

### ⑤ DISPLAY (状態表示)

ディスプレイの情報を確認することができます。

製品情報1	2025/01/01 水 00:00:14
入力モード	:USB-C
アスペクト	:ワイド
ピクチャーモード	:NATIVE
バックライト	:80
ボリューム	:30
入力信号情報	:3B40x2160@60Hz
型名	:XX-XXXXX
バージョン	:X.X.X
製造番号	:XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
ステータス	:XXX-XXXXXX-XX-XXXX
製品情報2	2025/01/01 水 00:00:14
ネットワークパス	:無線LAN
DHCPクライアント	:オン
IPアドレス	:XXX.XXX.XXX.XXX
サブネットマスク	:XXX.XXX.XXX.XXX
デフォルトゲートウェイ	:XXX.XXX.XXX.XXX
MACアドレス(イーサネット)	:XXX.XXX.XXX.XXX
MACアドレス(無線LAN)	:---
無線LAN SSID	:XXX.XXX.XXX.XXX

DISPLAY ボタンを押すたびに、製品情報 1 →製品情報 2 →表示消去…と変わります。

製品情報表示中、▶ボタンを押すたびに、製品情報 1 →製品情報 2 →製品情報 1…と変わります。

EXIT ボタンを押すと、表示が消えます。

- ・約 15 秒経過すると、表示は自動的に消えます。

### ⑥ MENU

メニューが表示されます。(42 ページ)

### ⑦ SET

設定を確認します。

### ⑧ カーソル

項目選択、調整値変更、カーソル移動などに使用します。

### ⑨ INPUT (入力切換)

入力切換メニューを表示します。

入力信号の名称は工場出荷時のものです。

### ⑩ EXIT

前の画面に戻ります。

### ⑪ HOME

本機のシステムメイン画面を表示します。

### ⑫ VOLUME + / - (音量調整)

+ や - を押して音量を調整します。

### ⑬ BACKLIGHT + / - (明るさ調整)

+ や - を押して明るさを調整します。



## 基本的な操作

### ⑭ MUTE (消音)

音声を一時的に消します。

もう一度押すと元の音量に戻ります。

### ⑮ PICTURE MODE

ピクチャーモードを選択します。

ピクチャーモード	目的
標準	標準の映像設定
店舗	サイネージ、ブランディングに適した映像設定
会議室	テレビ会議等に適した映像設定
高輝度	外光の明るい環境に適した映像設定
交通機関	公共施設等の設置に適した映像設定
カスタム	任意の設定

### ⑯ ASPECT

画像のアスペクトを選択します。(26 ページ)

### ⑰ STILL ON

本機に表示されている映像を静止して表示します。

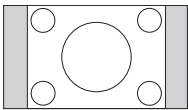
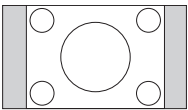
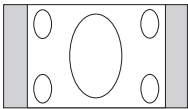
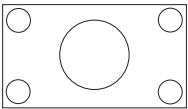
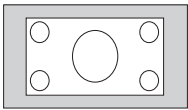
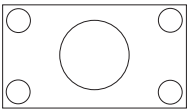
残像現象が起こる場合があります。映像を長時間静止しないでください。

### ⑱ REMOTE ID

近くに別のディスプレイがある場合、リモコン番号を変更することで、リモコン操作で別のディスプレイが操作されることを防ぐことができます。(50 ページ)

## ■ アスペクト変更について

メニューの「映像設定」→「アドバンスト」→「アスペクト」で画像のアスペクトを選択することができます。  
リモコンの ASPECT ボタンを押すたびに、「ノーマル」→「フル」→「ワイド」→「1:1」→「ズーム」→「ノーマル」…と変わります。

画面のアスペクト	変更前※ 1	推奨されるアスペクト設定	説明
4:3		「ノーマル」	 比率を変えずに、できるだけ大きく表示します。
スクイーズ		「フル」	 比率を変えて、画面いっぱいに表示します。
レターボックス		「ワイド」	 16:9 レターボックス信号を画面いっぱいに表示します。

※ 1 図の灰色の部分は画像表示に使用されない領域です。

「1:1」：画像サイズそのままに表示します。

「ズーム」：画像は、画面の有効表示領域を超えて拡大されます。有効表示領域を超えた部分は見ることができません。

### ご参考

- ・ もとの信号と異なる画面のアスペクトで使用したときは画面に歪みが発生します。  
例) 4:3 信号をフルにした場合は横長画面となります。

### ご注意

- ・ 営利目的または公衆に視聴されることを目的として喫茶店、ホテルなどにおいてアスペクト変更等を利用して画面を圧縮したり引き伸ばすと著作権法上で保護されている著作権者の権利を侵害するおそれがありますのでご注意願います。

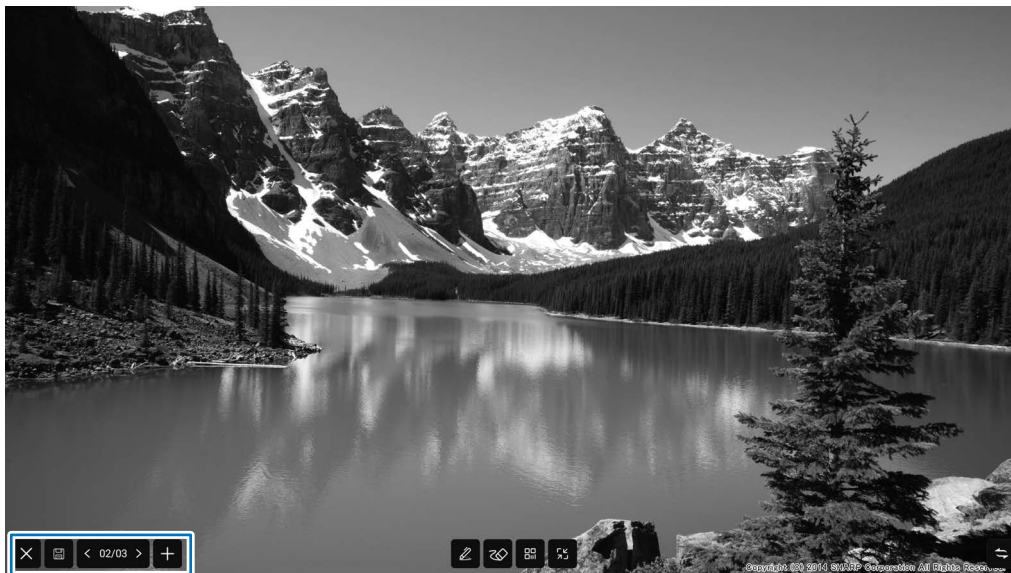
### 透明ボード (Annotation)

本機に表示されている画像の上に、文字や線を描くことができます。









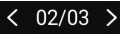




サイドバーの  をタッチします。

本アプリケーションでは、1 画面分のデータを「シート」と呼びます。

最大 20 シートまで開くことができます。



 : 表示位置を左右入れ替えます。

ツール	機能
	実線を引きます。設定（色、透明度、太さ）を変えることができます。
	描画した線を消します。  : タッチした場所の線が消えます。  : ドラッグした範囲内の線が消えます。 範囲内に線の一部が含まれていると、その線すべてが消えます。  » クリア : シート内のすべての線が消えます。 スイッチを右にスライドしてください。
	表示中の本機の画面を、インターネット経由で、スマートフォン等の機器に画像として表示することができます。 表示される QR コードをスキャンしてください。 パスワードを入力しないと表示できないようにすることもできます。 「暗号化」をタッチし、表示されたパスワードを入力してください。
	透明ボードを最小化します。 最小化した透明ボードは、サイドバーをタッチすると再表示されます。
	シートを追加します。
	シート番号と総シート数を表示します。  または  で表示するシートを変更できます。
	シートを画像ファイルまたは PDF ファイルで保存します。 データは、/Annotation に保存されます。
	透明ボードを終了します。

手のひらで触れた範囲の大きさで、描画を消すことができます。



手のひらで画面に触れ、カーソルが表示されたら、手のひらを移動させます。

#### ご参考

- HDMI 入力端子 / USB Type-C 端子 / OPS からの入力で、HDCP 対応の画像を表示しているときは保存できません。

## Freeze

本機に表示されている映像を静止して表示します。

STILL ON/OFF ボタンを押すか、サイドバーの  をタッチし、 をタッチします。

静止時は画面左上に  が表示されます。



設定ウィンドウ

### 設定ウィンドウ：

タッチで操作してください。

 静止状態を解除します。

### ご注意

- ・ 残像現象が起こる場合があります。映像を長時間静止しないでください。

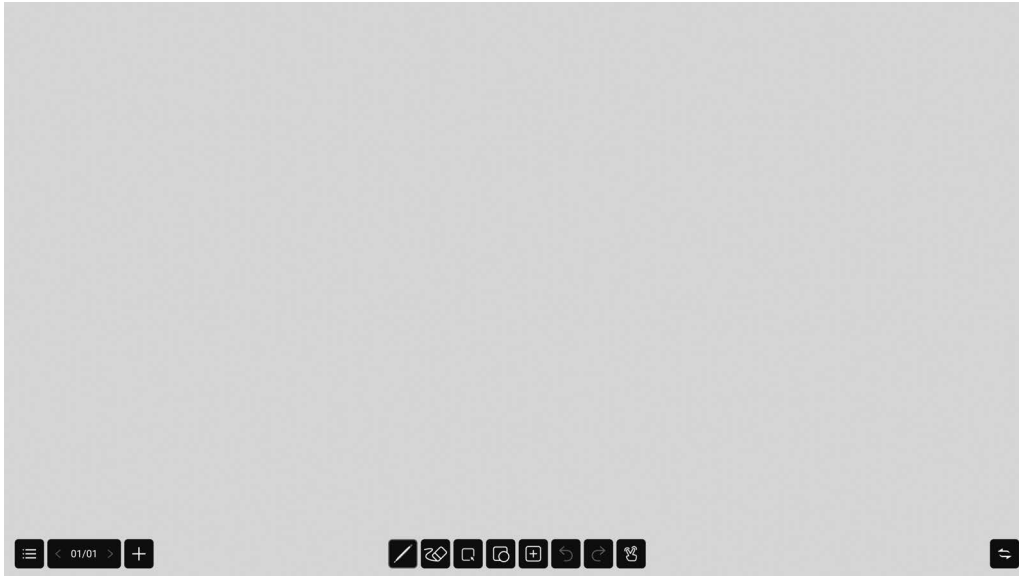
### ご参考

- ・ 静止時に音声を消したいときは、一般メニューの「STILL ON 時消音」をオンにします。
- ・ リモコンの POWER ボタン、MUTE ボタン、VOLUME ボタン以外のボタンを押すと静止状態は解除されます。入力信号が変化した場合（無信号状態への移行や解像度の変化など）も解除されます。

# ホワイトボード

- ホワイトボードのように、画面に文字や線を描くことができます。
- 描いた内容を印刷、保存することができます。
- 画像や PDF を表示して、その上に文字や線を描くことができます。
- 本アプリケーションでは、1 画面分のデータを「シート」と呼びます。
- 最大 20 シートまで開くことができます。





















1. ホーム画面で「ホワイトボード」をタッチする。



## ご注意

- 電源を切ると、ホワイトボードのデータは消えます。
- 電源が切れる前にメッセージが表示されますので、必要なデータは保存してください。

■ 機能一覧

ツール	機能
	線を描画します。(31 ページ)
	描画した線を消します。(31 ページ)
	描画した線を選択します。(32 ページ) 選択した線を移動、拡大・縮小できます。
	図形を描画します。(32 ページ) 図形を選んだあと、図形を入れたい範囲をドラッグします。
	シート上にファイルを挿入します。または、アプリケーションを呼び出します。(32 ページ)
	直前の描画や編集を取り消します。最大 20 回まで取り消すことができます。
	取り消した操作をやり直します。
	複数の指で操作したときの動作を選びます。 タッチするたびに変わります。 オフのとき、それぞれで描画します。(最大 20 本) オンのとき、ピンチで拡大 / 縮小します。3 本指でドラッグすると、表示位置を移動します。
	メニューを表示します。 もう一度タッチするとメニューが閉じます。
	現在のホワイトボードを閉じ、新しいホワイトボードを作成します。 現在のホワイトボードが保存されていない場合、メッセージが表示されます。必要なホワイトボードは保存してください。
	ホワイトボードを呼び出します。
	ホワイトボードを保存します。
	ホワイトボードを別のホワイトボードとして保存します。
	表示中の本機の画面を、インターネット経由で、スマートフォン等の機器に画像として表示することができます。 表示される QR コードをスキャンしてください。 パスワードを入力しないと表示できないようにすることもできます。 「暗号化」をオンにし、表示されたパスワードを入力してください。
	シートを印刷します。(40 ページ)
	本アプリケーションの設定を変更します。(33 ページ)
	本アプリケーションを終了します。
	現在のシート番号 / 総シート数を表示します。◀ または ▶ で表示するシートを変更できます。 タッチすると、すべてのシートが縮小表示されます。シートの移動や削除することができます。
	現在表示されているシートの後ろに、新しいシートを追加します。
	メニュー、シート番号の表示位置を左右入れ替えます。

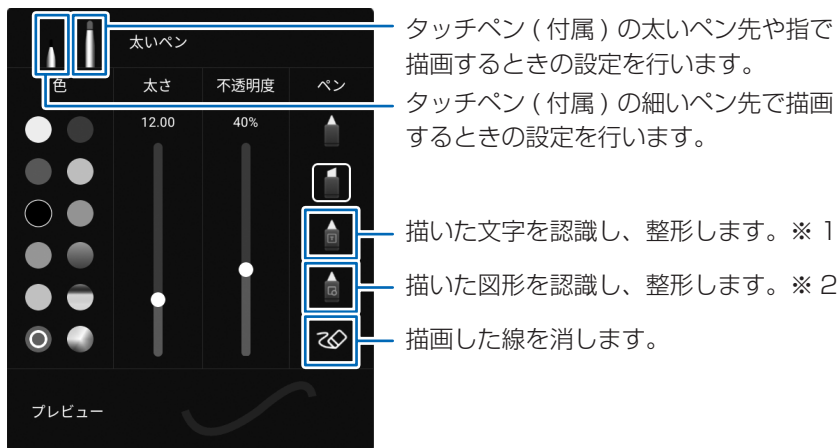


## 描画する

タッチペン（付属）のタッチする側を区別し、別のペンとして使用することができます。

### 1. をタッチする。

線の設定（色、太さ、透過率、ペン先）を変えることができます。






### 2. 描画する。

#### ご参考

- 描いた形状によっては、正しく整形されない場合があります。
  - ※1 縦書きには対応していません。  
1行ずつ記載してください。複数行記載しても1行で整形されます。  
システムメニューの「言語 & キーボード」の「言語」の設定により認識される文字が変わります。
  - ※2 円、矢印線、三角形、四角形を認識します。  
矢印線、三角形、四角形は斜めに描くと認識されません。水平・垂直に描き、認識されたあと、回転させてください。

## 描画した線を消す

### 1. をタッチする。


-  : タッチした場所の線が消えます。
-  : ドラッグした範囲内の線が消えます。  
範囲内に線の一部が含まれていると、その線すべてが消えます。
-  **クリア** : シート内のすべての線が消えます。  
スイッチを右にスライドしてください。

手のひらで触れた範囲の大きさで、描画を消すことができます。  
手のひらで画面に触れ、カーソルが表示されたら、手のひらを移動させます。

## 描画した線を選択する

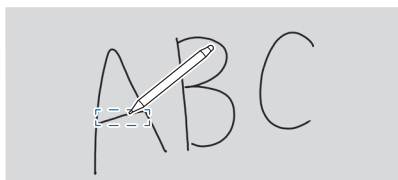
描画した線を選択します。

選択した線は、色の変更、コピー、削除、移動、拡大／縮小、回転することができます。

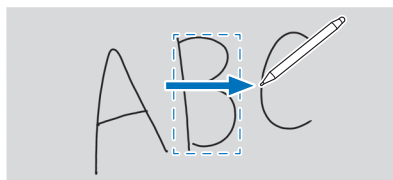
1.  をタッチする。
2. 線を選択する。(下記)

選択方法：

線をタッチする。



選択したい線の上をなぞる。




選択したい線を囲む。



## 現在のシートにファイルやアプリケーションを呼び出す

メモリーの使用状況等により、対応フォーマットでも表示できない場合があります。

1.  をタッチする。
2. 挿入する。

 : 画像ファイルを挿入します。

 : 行と列の数を設定し、表を挿入します。

表内に描画するとテーブルの幅と高さは自動的に調整されます。


選択ツールで表を選択して、行・列を追加することができます。

 : 定規を表示します。定規に合わせて線を描画することができます。

 : 思考マップを挿入します。

 : Web ブラウザーを表示します。

Web ブラウザーに表示された画像を長押しすると、画像がシートに取り込まれます。

 : スマートフォンなどのモバイル機器の画面を転送、シートに取り込みます。

### ファイルを開く

保存された本アプリケーションのデータを、新規ホワイトボードとして呼び出します。  
現在のホワイトボードは閉じます。未保存のホワイトボードは消えます。

1.  をタッチし、 をタッチする。

現在のホワイトボードが未保存の場合、確認の画面が表示されます。必要な場合は、「はい」をタッチして、保存してください。

2. ファイルを選ぶ。



### 保存する

本機内蔵のメモリー（本体メモリー）や USB メモリーにホワイトボードを保存することができます。  
ソースファイル形式のほかに、PDF 形式、画像形式で保存することができます。

#### ご参考

- ・ PDF 形式や画像形式で保存すると、本アプリケーションで再編集することはできません。

#### 新規に保存する



1.  をタッチし、 をタッチする。
2. ファイル名、保存形式、保存場所（USB メモリー接続時）を指定する。
3. 「保存」をタッチする。

#### ご参考



- ・ データは、/whiteboard に保存されます。

#### 上書き保存する

ソースファイル形式で一度も保存していないデータは、新規保存となります。

1.  をタッチし、 をタッチする。
2. 「はい」をタッチする。

### 設定

1.  をタッチし、 をタッチする。
2. 設定する。

#### 時計表示：

画面右上に時刻を表示するかどうか設定します。

#### 背景の設定：

ホワイトボードの背景を設定します。

# ワイヤレスディスプレイ (EShare)

- ・同一ネットワーク上の「他の機器」の画面に表示されている画像を、本機に表示することができます。ワイヤレスアダプターを接続した本機と他の機器を、ネットワークのアクセスポイントかワイヤレスルーターに接続します。本機に表示した映像の上に、透明ボードで文字や線を描くことができます。
- ・ソフトウェアを接続する機器にダウンロードする必要があります。詳しくは下記をご覧ください。
- ・すべての機器との接続を保証するものではありません。

## 対応端末：

Windows 端末	Windows 10 以降
ChromeOS 端末 *1	EShare アプリ：ChromeOS バージョン 126 以降 *2 Google Play がサポートされていること。 Google Cast: ChromeOS バージョン 126 以降
macOS 端末	macOS v12 以降
Android 端末 *1	Android 9 以降
iOS/iPadOS 端末 *1	iOS 15 以降 iPadOS 15 以降

\*1 タッチ操作はできません。

\*2 音声を送ることはできません。

## ■ 無線 LAN 接続の設定

ネットワークメニューの「無線 LAN」をオンにして、アクセスポイントに接続します。(46 ページ)

## ■ EShareServer を起動する

本アプリケーションを使用するためには、認証を行う必要があります。認証にはインターネットを使用します。そのため、本アプリケーションを初めて起動するときは、本機をインターネットに接続してから行ってください。

1. ホーム画面で  をタッチする。

## ■ 他の機器の画面に表示されている画像を表示する

Windows 機器の操作例で説明します。

1. 本機画面の EShare に表示されているアドレスにブラウザでアクセスし、画像を表示したい他の機器にソフトウェアをダウンロードする。  
警告画面が表示される場合がありますが、ダウンロードを続けてください。
2. ダウンロードしたソフトウェアをインストールし、起動する。
3. 本機の EShare に表示されている本機の名前を確認し、「接続」をクリックする。
4. 「画面送信」(Windows) または「画面を共有する」(Android) を選ぶ。
  - ・「画面受信」(Windows) または「TV ミラー」(Android) を選ぶと、本機の画面に表示している画像を、他の機器の画面に表示することができます。
  - ・他の機器が本機に接続され、他の機器の画面に表示されている画像が、本機に表示されます。
5. 透明ボードを起動する。  
表示している映像上への描画や保存ができます。

## ご参考

- ・ネットワークメニューの「アクセスポイント」がオンのとき、Miracast は使用できません。「アクセスポイント」をオンにすると、本アプリケーションの「設定」の「Miracast:」はオフになります。「Miracast:」をオンにすると、「アクセスポイント」はオフになります。
- ・ホームページに本アプリケーションの説明書があります。  
<https://jp.sharp/business/bigpad/support/download/manual.html>

# ファイルマネージャー

内蔵メモリーや本機に接続された USB メモリー内にあるファイルやフォルダーを管理します。  
また、ファイルを表示したり再生することができます。

## 1. ホーム画面で「ファイルマネージャー」をタッチする。



## ■ ファイル操作

### 新規フォルダーを作成する

1. をタッチする。  
フォルダー名入力のダイアログが表示されます。
2. フォルダー名を入力する。
3. 入力が終わったら、「OK」をタッチする。



### コピーする / 移動する

1. コピー / 移動したいファイル / フォルダーを表示する。
2.  をタッチし、コピー / 移動したいファイル / フォルダーを選択する。
  - 複数のファイル / フォルダーを選択することもできます。
  - 一番下にある  でファイル / フォルダーをすべて選択することができます。
3. または をタッチする。  
「すべて」以外の「表示するファイルの種類」が表示されなくなります。
4. コピーまたは移動先のファイル一覧を表示する。
  - コピーまたは移動先のフォルダーを選択します。
5. をタッチする。  
ファイル / フォルダーがコピー / 移動されます。


### 削除する

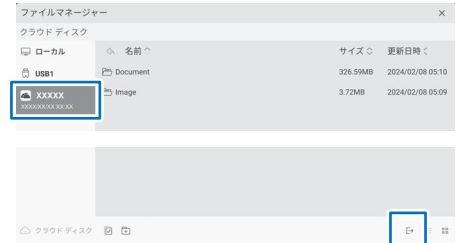
1. 削除したいファイル / フォルダーを表示する。
2.  をタッチし、削除したいファイル / フォルダーを選択する。
  - 複数のファイル / フォルダーを選択することもできます。
  - 一番下にある  でファイル / フォルダーをすべて選択することができます。
3. をタッチする。  
確認の画面が表示されます。
4. 「OK」をタッチする。

### 名前を変える


1. 名前を変えたいファイル / フォルダーを表示する。
2.  をタッチし、名前を変えたいファイル / フォルダーを選択する。
3.  をタッチする。
4. 新しい名前を入力し、「OK」をタッチする。

### クラウドディスクの使用

1.  クラウドディスク をタッチする。  
対応するクラウドディスクサービスが表示されます。
2. クラウドディスクサービスを選び、ログインする。  
デバイス欄にクラウドディスクが追加されます。

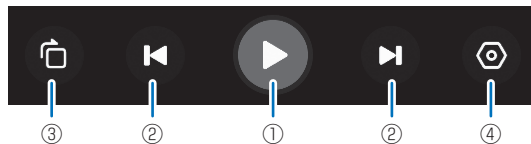



ログアウトアイコン

- ファイルをタッチすると、「ローカル」 - 「Cloud Disk download」フォルダーにコピーされます。直接表示・再生することはできません。
- 終了するときは、 をタッチして、クラウドディスクサービスからログアウトしてください。

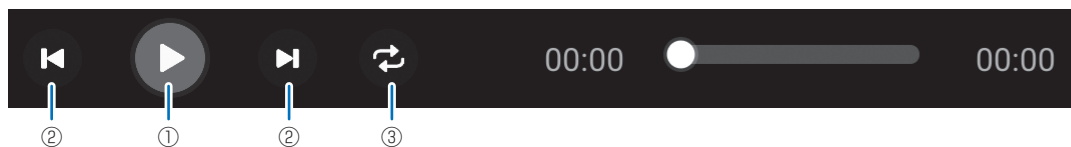
## ■ ファイルの表示・再生







### 静止画ファイル



- ① スライドショーを始めます。同一フォルダー内の静止画を順に表示します。  
 でスライドショーを終わります。
- ② 前 / 次の静止画を表示します。
- ③ 画像を 90 度回転します。
- ④ スライドショーの設定  
再生を繰り返すかどうか設定します。  
再生の間隔を設定します。

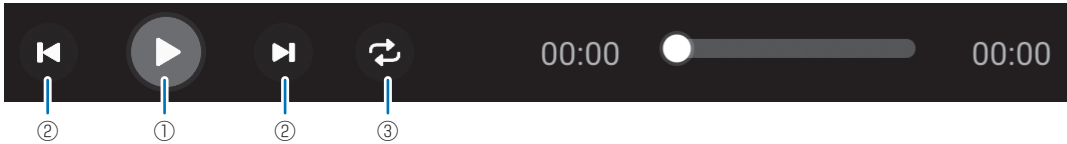
### 音楽ファイル




- ① 再生します。 で再生を一時停止します。
- ② 前 / 次の曲を再生します。
- ③ 曲を繰り返して再生します。  
タッチするたびに変わります。  
 リストにある曲を順に再生し、最後の曲まで再生すると、最初の曲から再生します。  
 現在再生中の曲を繰り返し再生します。  
 リストにある曲を昇順で再生します。  
 リストにある曲を降順で再生します。  
 リストにある曲をランダムに繰り返して再生します。

# ファイルマネージャー

## 動画ファイル



- ① 再生します。  で再生を一時停止します
- ② 前 / 次の動画を再生します。
- ③ 動画を繰り返して再生します。  
タッチするたびに変わります。

 リストにある動画を順に再生し、最後の動画まで再生すると、最初の動画から再生します。

 現在再生中の動画を繰り返し再生します。

 リストにある動画を昇順で再生します。

 リストにある動画を降順で再生します。

 リストにある動画をランダムに繰り返して再生します。

## ■ 対応フォーマット

再生できるファイル形式は以下の通りです。  
(すべてのファイルの再生を保証するものではありません)

### 静止画ファイル

拡張子	最大解像度
*.bmp	4096 × 4096
*.jpeg (*.jpg)	4096 × 4096
*.png	4096 × 4096

### 音楽ファイル

拡張子	音声コーデック	サンプルレート	ビットレート
*.aac	AAC-LC	8k ~ 48kHz	16k ~ 576kbps
*.mp3	MPEG1/2 layer3		8k ~ 320kbps
*.ogg	Vorbis	8k ~ 48kHz	8k ~ 500kbps
*.wav	LPCM	8K ~ 192KHz	16, 24, 32 bit



動画ファイル

拡張子	動画コーデック	音声コーデック	最大解像度	最大ビットレート
*.3gp (*.3GP2)	MPEG-4 (Simple Profile Level 3)	AAC-LC, AAC+, Enhanced AAC+, Enhanced Low Delay AAC, AMR-NB, AMR-WB	1920 × 1080@60fps	80Mbps
	H.263 (Baseline profile level 30 and level 45)		1920 × 1080@60fps	20Mbps
	H.264 (Main, High, High10@Level 6.0)		4096 × 2160@30fps	40Mbps
*.mkv	MPEG-2 (MP @HL)	AAC-LC, FLAC, MP3, Vorbis, Opus	1920 × 1080@60fps	80Mbps
	MPEG-4 (Simple Profile Level 3)			
	H.263 (Baseline profile level 30 and level 45)		1920 × 1080@60fps	20Mbps
	H.264 (Main, High, High10@level 6.0)		4096 × 2160@30fps	40Mbps
	H.265 (Main/Main10 Profile, High Tier @ Level 6.1)		4096 × 2160@60fps	50Mbps
	vp8 vp9 (Profile 0 (420 8bit), Profile 2 (420 10bit))		1920 × 1080@60fps 3840 × 2160@60fps	20Mbps 20Mbps
*.mp4	MPEG-2 (MP @HL)	AAC-LC, AAC+, Enhanced AAC+, Enhanced Low Delay AAC, USAC, FLAC, MP3, Vorbis, Opus	1920 × 1080@60fps	80Mbps
	MPEG-4 (Simple Profile Level 3)			20Mbps
	H.263 (Baseline profile level 30 and level 45)		4096 × 2160@30fps	40Mbps
	H.264 (Main, High, High10@level 6.0)		4096 × 2160@60fps	50Mbps
*.webm	vp8	Vorbis, Opus	1920 × 1080@60fps	20Mbps
	vp9 (Profile 0 (420 8bit), Profile 2 (420 10bit))		3840 × 2160@60fps	
*.ts	MPEG-2 (MP @HL)	AAC-LC	1920 × 1080@60fps	80Mbps
	H.264 (Main, High, High10@level 6.0)		4096 × 2160@30fps	40Mbps

- 縦長設置時のコンテンツは、縦長のものをご用意ください。

# Web ブラウザー

ホームページを閲覧します。

## 1. ホーム画面から「Web ブラウザー」をタッチする。



## 終了する

最近のアプリバーから Web ブラウザーを終了します。

### ご参考

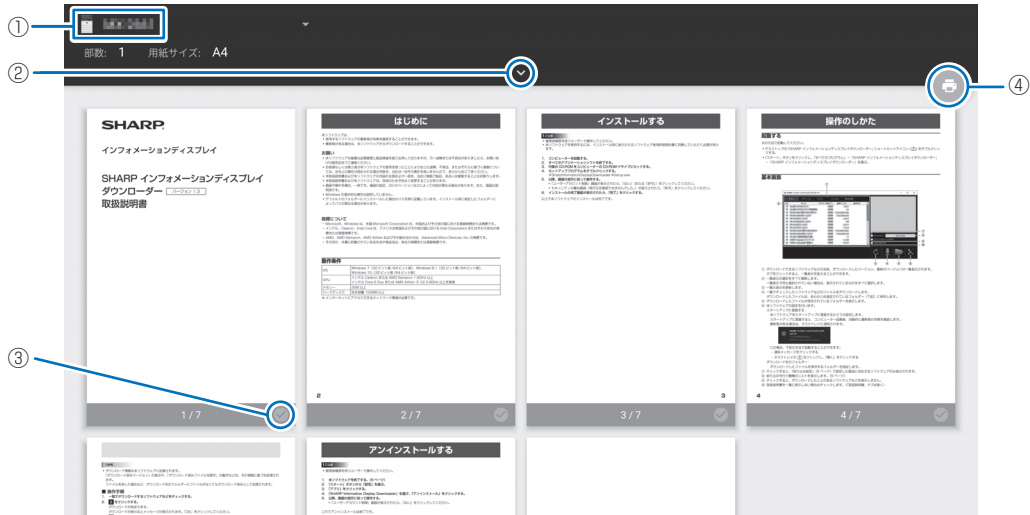
- ホームページに本アプリケーションの説明書があります。  
<https://jp.sharp/business/bigpad/support/download/manual.html>
- サイズの大きいホームページを表示すると、Web ブラウザーが終了する場合があります。
- 正しく動作しない場合は、日付、時刻が正しく設定されているか確認してください。
- Web ブラウザーの設定を変更する場合、パスワードが必要です。(出荷時設定) ([47 ページ](#))


### ご注意

- ホームページ閲覧には十分に注意してください。  
悪意のあるホームページでは、入力内容が盗み取られたり、不正なアプリがダウンロードされたりします。  
不正なアプリをインストールすると、ウィルスの感染や通信内容を盗み見られる可能性があります。
- ログインして使用するホームページでは、必ずログアウトしてください。  
ログインしたままだと、ID などの個人情報が、第三者に知られる可能性があります。
- 本機に追加したアプリは、一度インストールすると、通常の方法ではユーザーが手動で削除することはできません。

# 印刷

同一ネットワーク上の Sharp Print Service Plugin に対応したシャープ製複合機で印刷することができます。



- ①  がある複合機を選びます。
- ② 印刷の設定を行います。
- ③ 印刷するページをチェックします。
- ④ 印刷します。

# ソフトウェアのアップデート (Updater)

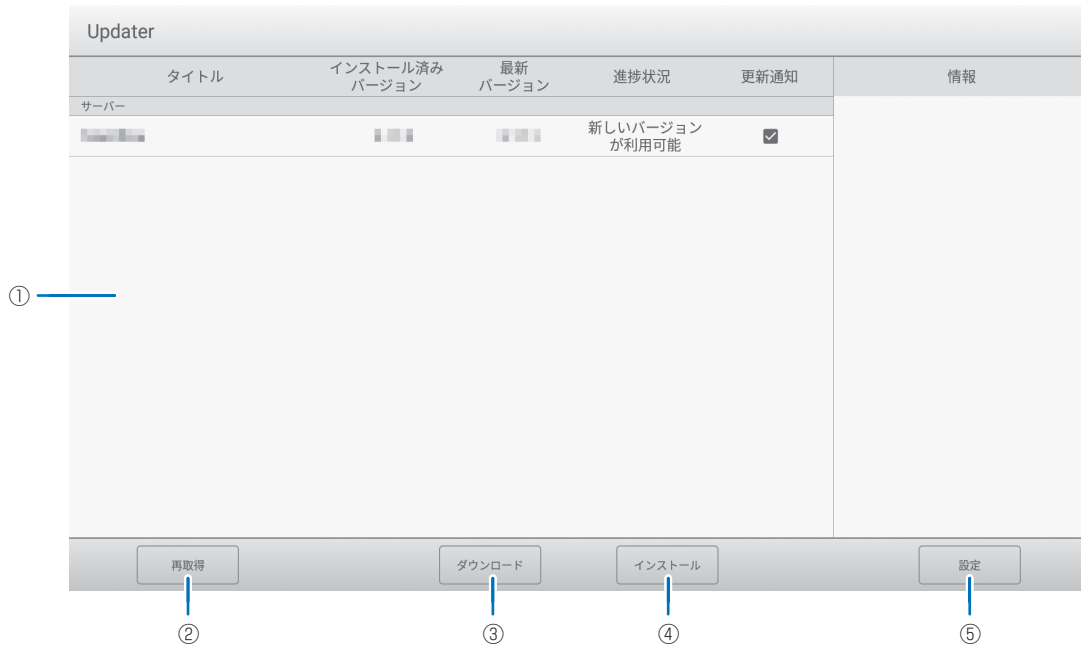
ホーム画面の出荷時搭載されているソフトウェアのアップデートを行います。(インターネットにアクセスできるネットワーク環境が必要です。)

ホーム画面で「アプリ一覧」をタッチ、「Updater」をタッチします。

Updater を使用するには、パスワードが必要です。(出荷時設定) (47 ページ)

「ソフトウェア使用許諾」が表示されます。「OK」を選んでください。

Updater で配布されるソフトウェアを使用するには、「ソフトウェア使用許諾」に同意していただく必要があります。



## ① 情報表示領域

ダウンロード済みやダウンロード可能なソフトウェアの情報を表示します。

更新通知: 「更新を通知する」に設定されている場合、表示されます。チェックを外すと、そのソフトウェアは通知されません。

## ② 再取得

情報表示領域を最新の情報に更新します。

## ③ ダウンロード

選択したソフトウェアをダウンロードします。

## ④ インストール

選択したソフトウェアをインストールします。

## ⑤ 設定

Updater に関する設定を行います。

- 更新済みの項目を隠す ..... 更新済みのソフトウェアを情報表示領域に表示するかどうかを設定します。
- 新しいバージョンを通知 ..... ソフトウェアが更新された場合、メッセージを表示するかどうかを設定します。
- 自動更新 ..... ソフトウェアを自動で更新するかどうかを設定します。
- 自動更新日 ..... 「自動更新」がオンのとき、ソフトウェアを自動で更新する曜日を設定します。
- 自動更新時刻 ..... 「自動更新」がオンのとき、ソフトウェアを自動で更新する時刻を設定します。
- Updater について ..... 本アプリケーションの情報を表示します。
- リセット ..... 本アプリケーションの設定を初期化します。

## ご参考

- 「e-Signage S プレーヤー A1」を使用しているときは、ソフトウェアのインストールの前に、「e-Signage S プレーヤー A1」を終了させてください。ホーム画面で「アプリ一覧」、「e-Signage S プレーヤー A1 設定」を選び、「プレーヤー終了」を選びます。また、「自動更新」は使用しないでください。

# 各種設定メニュー

## メニューの基本操作

映像・音声などの調整や各種機能の設定をすることができます。ここではメニューの使いかたについて説明します。各項目の詳細は、[43 ページ](#)をご覧ください。

### ご参考

- メニュー画面は、入力信号の種類により内容が異なります。
- 選択できない項目（現在の入力信号で動作しない機能など）は灰色で表示されます。

## リモコンからの操作例

（映像設定メニューの「コントラスト」を調整する。）

1. MENU ボタンを押し、メニュー画面を表示する。



2. ▲ ▼ボタンで「映像設定」を選び、SET ボタンを押す。

3. ▲ ▼ボタンで設定項目（「コントラスト」）を選択する。



4. ◀▶ボタンで設定を調整する。



「>」のある項目は、SET ボタンを押したあと、設定を行い EXIT ボタンを押します。

5. MENU ボタンを押し、メニュー画面を閉じる。

### ご注意

- メニューなどの表示中に、主電源スイッチを「切」にしないでください。設定内容が初期化される場合があります。
- 管理者設定メニューを初めて使用するときは、パスワードを設定する画面が表示されます。パスワードを設定してください。
- 下記のとおり、パスワードが必要です。パスワードを入力する画面が表示されます。
  - 管理者設定メニューの設定を行うとき
  - Web ブラウザーの設定を行うとき
  - Updater を使用するとき

## ホーム画面からの操作例

タッチで操作してください。

1. ホーム画面で「設定」をタッチする。



2. 各項目を設定する。

3. 設定が終わったら、メニュー以外の画面をタッチする。メニューが閉じます。

## メニュー項目の詳細

メニュー画面は、入力信号の種類により内容が異なります。

### ■ 映像設定

#### ピクチャーモード

使用する環境に適した映像設定にしたり、任意の設定ができます。(25 ページ)

#### バックライト

バックライトの明るさを調整します。

#### バックライトデミング

オンに設定した場合、ゲイン補正とバックライトの調光がおこなわれます。

#### ビデオブラックレベル

映像信号の全体的な明るさを調整します。

#### 色温度

色温度を選びます。

#### 色相

肌色を調整します。+方向で緑色に、-方向でマゼンタ色になる方向に色相を調整します。

#### コントラスト

映像の明るい部分と暗い部分の差を調整します。

#### アドバンスト

##### シャープネス

画像のシャープさを調整します。

##### アスペクト

画像のアスペクトを選択します。

#### 外光センサー (コントロールキット取り付け時)

オンにすると、室内の明るさの変化に応じてディスプレイの明るさを自動的に調整します。

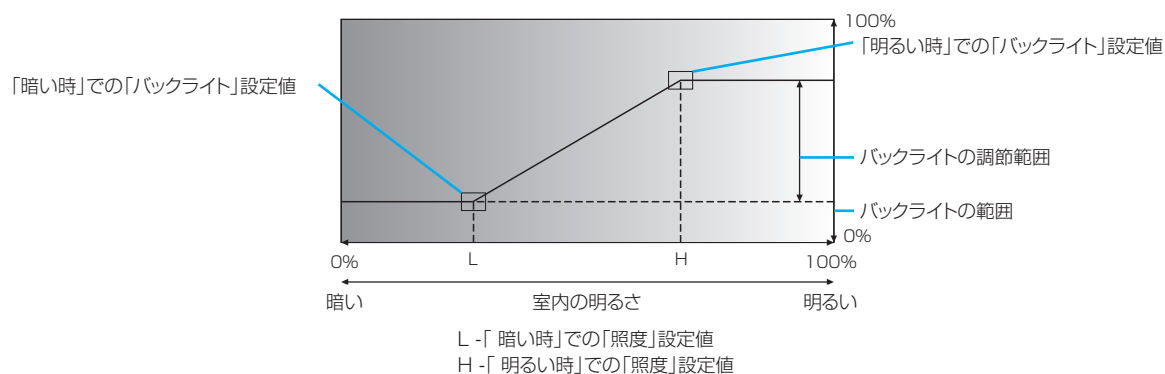
明るい時：照度 ..... 室内の明るさの上限を設定します。

バックライト ..... 室内の明るさが上限のときのディスプレイの明るさを設定します。

暗い時：照度 ..... 室内の明るさの下限を設定します。

バックライト ..... 室内の明るさが下限のときのディスプレイの明るさを設定します。

ステータス ..... 現在の照度とバックライトを表示します。



#### リセット

映像調整メニューの各項目値を、工場出荷時に戻します。

「ピクチャーモード」ごとに保存している設定については、選択中の「ピクチャーモード」に保存されている設定が初期化されます。

「する」を選び、SET ボタンを押してください。

## 各種設定メニュー

### ■ 音声設定

#### オーディオモード

使用する環境に適した音声効果の設定にしたり、任意の設定ができます。

各オーディオモードごとの「音量」、「バランス」、「高音」、「低音」のプリセット値を設定することができます。

#### 音量

音量を調整することができます。

#### バランス

音声の左右のバランスを調整します。

#### 高音

高音の音量を調整します。

#### 低音

低音の音量を調整します。

#### リセット

音声設定メニューの各項目値を、工場出荷時に戻します。

「オーディオモード」ごとに保存している設定については、選択中の「オーディオモード」に保存されている設定が初期化されます。

「する」を選び、SET ボタンを押してください。



## ■ 管理者設定

初めて使用するときは、パスワードを設定する画面が表示されます。パスワードを設定してください。  
このメニュー内の設定を変更する場合は、管理者パスワードの入力が必要となります。

### 入出力設定

#### 入力切替

- スタートアップアプリ ..... 自動で起動するアプリケーションを設定します。
- 起動時入力モード ..... 電源を入れたときの入力モードを設定できます。  
「ラスト入力モード」にすると、前回電源を切ったときの入力モードが表示されます。
- 無信号検出時自動入力切替... 現在の入力モードが無信号になったとき、別の入力モードに自動的に変えるかどうか設定します。
- 接続時自動入力切替 ..... 入力端子に映像信号が入力された場合、その端子に入力を自動的に変えるかどうか設定します。(入力信号によっては、入力が変わらない場合があります。)

#### 入力名設定

オンにすると入力切替または入力モード表示時に、表示される入力モード名を端子ごとに変えることができます。

#### 信号設定

- HDMI モード ..... HDMI モードを設定します。
- USB-C 設定 ..... USB-C を設定します。
- ビデオレンジ ..... RGB 映像信号入力時のレンジを設定します。

#### サウンド設定

- 音声出力 ..... スピーカー音量と音声出力端子音量を連動させるかを設定します。
- 可変 1 ..... 音量調整で、本機のスピーカーと音声出力端子の音量を同時に調整します。
- 可変 2 ..... 音量調整で、音声出力端子の音量を調整します。本機のスピーカーから音声は出力されません。
- 固定 ..... 音声出力端子の音量が固定されます。出力先の機器で音量を調整してください。(12 ページ)
- 本機のスピーカー音量は固定されません。
- 最大音量 ..... それ以上音量が上がらないように最大の音量を設定します。
- STILL ON 時消音 ..... 画面静止時に音声をミュートするかを設定します。

#### CEC

- HDMI CEC 連動 ..... オンにすると HDMI CEC 機能を使用できます。  
HDMI 入力端子に接続されている機器が CEC に対応している場合、機器の再生に連動して、本機の入力モードが HDMI に変わります。
- 連動起動設定\* ..... 本機を電源「切」(電源待機状態)にしたときに HDMI-CEC で接続した外部機器の電源を切るかどうか設定します。  
HDMI-CEC に接続した外部機器の電源を切った場合、本機が電源「切」(電源待機状態)になるかどうか設定します。  
HDMI-CEC に接続した外部機器の電源を入れた場合、本機の電源が「入」になるかどうか設定します。  
※接続している HDMI-CEC 対応機器が録画など作動中の場合は本機の状態に連動しない場合があります。
- オーディオレシーバー ..... 「HDMI CEC 連動」がオンのとき設定できます。  
ARC に対応している HDMI3 入力端子に機器が接続されている場合、音声はその端子から出力されます。

#### リセット

入出力の各設定が工場出荷時の状態に戻ります。

### スケジュール

#### 電源オン

電源を入れる時刻や曜日を設定します。(50 ページ)

#### 電源オフ

電源を切る時刻や曜日を設定します。(50 ページ)

#### 再起動

Android システムを再起動する時刻や曜日を設定します。(50 ページ)

#### スケジュールリスト

設定しているスケジュールの一覧を表示します。(50 ページ)

#### リセット

スケジュールの各設定が工場出荷時の状態に戻ります。

## 各種設定メニュー

### ネットワーク

#### イーサネット

LAN 端子を使用するかどうかを設定します。使用する場合、IP アドレス等の設定を行います。

#### 無線 LAN

ワイヤレスアダプター取り付け時、無線 LAN を使用するかどうかを設定します。使用する場合、アクセスポイントを設定します。

イーサネットと同時に使用することはできません。(34 ページ)

#### Bluetooth

ワイヤレスアダプター取り付け時、市販の Bluetooth 機器を使用するかどうかを設定します。

#### アクセスポイント

ワイヤレスアダプター取り付け時、本機をアクセスポイントとして使用するかどうかを設定します。

初めて使用するときは、パスワードを設定する画面が表示されます。パスワードを設定してください。

「アクセスポイント名」、「暗号化モード」、「パスワード」を変更することができます。

アクセスポイント使用時は、「無線 LAN」を使用することはできません。

#### モニター制御

ネットワークディスプレイ制御...ネットワーク経由で本機を制御するかどうかを設定します。(12 ページ)

本機は、S-Format と N-Format のコマンドが使用できます。

各コマンドの詳細については、下記ホームページの説明書を参照ください。

<https://jp.sharp/business/bigpad/support/download/manual.html>

ユーザー名※ .....本機に接続するときのアカウント名を設定します。

パスワード※ .....「認証にセキュアなプロトコルを使用」がオフのとき、本機に接続するときのパスワードを設定します。

ポート番号※ .....使用するポート番号を設定します。

自動ログアウト時間 (分) .....通信が無い状態が続いたとき、自動的にログアウトする時間を分単位で設定します。

※ N-Format のコマンドを使用するとき、「認証にセキュアなプロトコルを使用」がオフの場合は、設定する必要はありません。

認証にセキュアなプロトコルを使用 :

本機に接続するとき、認証にセキュアなプロトコルを使用する場合は、オンにします。

「認証にセキュアなプロトコルを使用」する場合は、「信号入力時自動復帰」を「する」に設定するか、「クイック起動」をオンしてください。

「信号入力時自動復帰」を「する」に設定するか、「クイック起動」をオンすることにより、電源待機状態での消費電力が高くなります。

オンの場合、公開鍵ファイルの設定を行います。

アップロード.....公開鍵ファイルを本機にアップロードします。

ダウンロード.....本機にアップロードされている公開鍵ファイルを書き出します。

削除.....本機にアップロードされている公開鍵ファイルを削除します。

本機では、下記の公開鍵に対応しています。

RSA (2048bit 以上)、DSA、ECDSA-256、ECDSA-384、ECDSA-521、ED25519

リセット.....「ネットワークディスプレイ制御」の設定を工場出荷時の状態に戻します。

#### IP アドレスフィルター

IP アドレスを指定して、本機への接続を禁止することができます。

#### リセット

ネットワークの各設定が工場出荷時の状態に戻ります。

### 保護設定

#### パワーセーブ設定

無信号時自動オフ.....パワーセーブをオンにするかどうかを設定します。オンにすると、入力信号が失われてパワーセーブに移行すると「信号入力時自動復帰」で選択した状態になります。パワーセーブに移行するまでの時間を設定することができます。

時間設定.....入力信号待機状態に移行する時間を設定します。入力信号が失われ設定した時間が経過すると入力信号待機状態に移行します。

信号入力時自動復帰.....「しない」を設定した場合、接続している機器の信号が入力されても自動的に復帰しません。この場合、入力信号ケーブルを差しなおすか、リモコンまたは本体の電源ボタンでオンにしてください。

「する」を設定した場合、接続している機器の信号が入力されると自動的に復帰します。

USB 電源.....USB Type-C 端子(タッチパネル用)、USB Type-C 端子(USB ハブ)、および USB 端子(USB ハブ)への電源供給が設定できます。電源供給するときは、「オン」を選択してください。

パワーセーブメッセージ.....パワーセーブに入るときに表示されるメッセージの表示、非表示を設定します。

クイック起動.....オンにすると、消費電力は増えますが、映像信号を検出したときにディスプレイの復帰時間が早くなります。

無操作オフ.....リモコン、LAN 制御、RS-232C 制御の操作がない場合に、電源待機状態に移行するかどうかを設定します。

ホーム画面.....「ホーム画面」で時間オプションを設定すると、指定した時間にモニターの電源が切れます。

アプリ / 外部入力.....ホーム画面以外 (アプリケーションの画面や外部入力) 表示中の動作について設定します。

## 保護設定 (続き)

## セキュリティ設定

- パスワード.....現在のパスワードを入力すると、以下の項目が設定できるようになります。(51 ページ)
- 管理者設定ロック.....下記の場合にパスワードが必要かどうか設定します。
- 管理者設定メニューの設定を行うとき
  - Web ブラウザーの設定を行うとき
  - Updater を使用するとき

## ロック設定

- 本体やリモコンの操作を制限することができます。(51 ページ)
- ※リモコンの DISPLAY ボタンを 5 秒以上押し続けると、モニターロックとリモコンロックを解除できます。

## アドバンスト

- ユーザーアプリのインストール.....ユーザーアプリのインストール：apk ファイルによるアプリケーションのインストールを許可するかどうか設定します。
- アプリケーションロック.....プリインストールされたアプリケーションの使用を禁止するかどうか設定します。オンにしたアプリケーションが使用できなくなります。
- USB メモリー有効.....USB メモリーの使用を許可するかどうか設定します。
- USB ポートの選択.....入力モードを変更したときの USB ハブの接続を設定します。(12 ページ)
- 自動.....入力モードに変更に合わせて、接続が自動的に変わります。
- HOME.....HOME モードに接続を固定します。
- HDMI1/2/3....TOUCH PANEL 端子に接続したコンピューターに固定します。
- USB-C.....USBType-C 端子 (タッチパネル用) に接続したコンピューターに固定します。
- OPTION.....オプションボードに接続を固定します。(オプションボード取り付け時)
- Android を隠す.....オンにすると HOME モードが選択できなくなります。

## リセット

- 保護設定の各設定が工場出荷時の状態に戻ります。

## 本体設定

## アプリアイコン配置

- ホーム画面に配置するアプリケーションのアイコンを設定します。

## 人感センサー (コントロールキット取り付け時)

- 人感センサー.....人感センサーによる省電力機能を選択します。
- オートオフ.....人が離れたことを感知し、設定した時間が経過すると、自動的にパワーオフの状態になります。人を感知すると元の状態に復帰します。
- 無効にする.....「人感センサー」を使用しません。
- カスタム.....人が離れたことを感知し、設定した時間が経過すると、画面の明るさ、音量、入力が自動的に「バックライト」、「音量」、「入力選択」で設定した状態になります。人を感知すると画面の明るさ、音量、入力は自動的に元の「現在の設定」の状態に戻ります。
- バックライト.....オンにすると、「待ち時間」で設定した時間内にモニターが人の存在を検知しなかった場合に、バックライトの輝度レベルを変更します。
- 音量.....オンにすると、「待ち時間」で設定した時間内にモニターが人の存在を検知しなかった場合に、音量を変更する機能です。
- 入力選択.....オンにすると、「待ち時間」で設定した時間内にモニターが人の存在を検知しなかった場合に入力信号を変更します。
- 待ち時間.....モニターが人の存在を検知しなくなった場合に、人感センサーモードに移行するまでの待機時間です。

## プリンター

- プリンターの設定を開くことができます。

## アドバンスト

- 電源ランプなどのハードウェアの設定や、識別フォーマットなどの通信に関する設定などのメニューです。
- 電源ランプ.....電源ランプを点灯させるか、させないかを切り換えます。
- タッチ動作モード.....タッチモードを選びます。
- 本機とコンピューターが USB で接続されていないときは、設定することはできません。
- 自動.....指でのタッチとペンでのタッチそれぞれを自動で区別して動作します。
- タッチスクリーンモード.....指でのタッチとペンでのタッチを区別せずに動作します。
- マウスモード.....マウスモードで動作します。マウスのポインターが表示されます。
- モニター ID.....リモコンの ID モードで使用する ID 番号をモニター側に設定します。(50 ページ)
- モニター ID は、N-Format コマンドの ID としても使用されます。

## リセット

- 本体設定の各設定が工場出荷時の状態に戻ります。

## 各種設定メニュー

### アプリケーション

インストールされているアプリを管理します。

### システム

日付や言語の設定や、ファームウェアの更新、セキュリティ認証情報の追加、工場出荷時に戻すなどの項目が入ったメニューです。

#### 日時 / 時刻設定

- 24 時間形式..... 時刻表示を 24 時間形式にするかどうかを設定します。
- 日付と時刻の自動設定 ..... 日付・時刻をネットワークから自動で設定するかどうかを設定します。
- 日付設定 ..... 日付を設定します。「日付と時刻の自動設定」がオフの場合に表示されます。
- 時刻設定 ..... 時刻を設定します。「日付と時刻の自動設定」がオフの場合に表示されます。
- 日付形式 ..... 日付の表示形式を設定します。
- タイムゾーン..... タイムゾーンを設定します。

#### 言語&キーボード

- 言語 ..... 画面の表示言語を設定します。
- 仮想キーボード ..... 画面に表示するキーボードを選びます。
- 物理キーボード..... 接続している物理キーボードの配列を選びます。

#### OSD

- 画面表示方向..... ディスプレイの設置方向を選びます。
  - 横 ..... 横長
  - 縦 ..... 縦長
- サイドバー..... サイドバーを表示させるかどうかを設定します。
- ロゴ画面 ..... 起動時にロゴ画面を表示するかどうかを設定します。
- 起動アニメーション ..... 起動時にアニメーションを表示するかどうかを設定します。
- 壁紙 ..... ホーム画面の背景を設定します。
- 電源オフメッセージ ..... 電源オフが実行されるとき、確認のメッセージを表示するかどうかを設定します。

#### システム更新

- システム更新..... ファームウェアバージョンの確認およびファームウェアをアップデートします。
  - 現在のバージョン.....現在のファームウェアバージョンを表示します。
  - アップデート.....ファームウェアが入った USB メモリーを本機に接続したあと、「確認」を押すと、ファームウェアが更新されます。

#### セキュリティ

- セキュリティ..... インターネットで安全に通信するためのデジタル証明書の設定メニューです。
  - 信頼できる認証情報 ..... 信頼できる認証情報を表示します。
  - ユーザー認証情報 ..... ユーザー認証情報を表示します。
  - ストレージからインストール.....接続しているストレージからファイルをインストールします。
  - 認証情報を削除.....すべての認証情報を削除します。

#### リセット

システムの各設定が工場出荷時の状態に戻ります。

#### オールリセット

- すべての設定が工場出荷の状態に戻ります。
- HOME モードでは、出荷時搭載ソフトウェアのみ設定が初期化されます。
- 独自にインストールされたソフトウェアは削除されません。

### 端末情報

本機の情報を表示します。

#### 端末情報

モニターのモデル名、シリアル番号、ファームウェアのバージョンなどが表示されます。

#### 法的情報

法的情報を表示します。

## ご参考

- 外光センサーをオンにすると、バックライトデミングは、設定できません。
- バックライトデミングをオンにすると、外光センサーは、設定できません。
- 「外光センサー」選択時には、センサーが障害物の陰にならないよう注意してください。
- 本機で「オールリセット」を実行しても、拡張スロットに搭載されている OPS はリセットされません。
- スケジュールを設定する前に、必ず「日付／時刻設定」で現在の日付を設定してください。
- 各スケジュールは、6分以上間隔をあけて設定する必要があります。
- スケジュールは15件まで登録できます。
- 接続している USB 機器により消費電力は変わります。
- お客様がインストールするアプリケーションは保証の対象外です。
- アプリケーションの安全性を確認してください。アプリケーションによっては、他のアプリケーションや本機の動作に影響を及ぼす場合があります。また、ウィルス感染やデータの破壊、改ざん、漏洩の可能性があります。
- 本機の電源を切ると項目の選択は解除されます。
- 以下の場合、ミュート設定が解除されます。
  - 「入力」を変更した場合
  - 主電源スイッチをオフ / オンした場合
  - POWER ボタンでオフ / オンした場合
  - パワーセーブから復帰したとき
  - 「オーディオモード」を変更した場合
  - リモコンや本体キーで音量を変更した場合
  - 映像信号（解像度 / 走査周波数）を変更した場合
- アプリケーションや MediaPlayer のコンテンツによっては動作しない場合があります。
- 「システム更新」を行う場合、本機の HOME モード用 USB 端子に USB メモリーを接続してください。
- システム更新後は、以前のバージョンに戻すことはできません。
- 「人感センサー」で「オートオフ」または「カスタム」が選択されている場合、「起動時入力モード」は設定できません。
- ネットワークディスプレイ制御を行う場合、以下の使用制限があります。
  - 電源をオンまたはオフにしたあとは、次の制御を行うまで2分以上の間隔を空けてください。
  - 「ネットワークスタンバイモード」になるとネットワークディスプレイ制御の接続が一度切断されるため、再接続してください。
  - 「認証にセキュアなプロトコルを使用」を使用して本機の電源制御を行うときは、「信号入力時自動復帰」を「する」にしてください。



### ■スケジュールについて

指定の時刻に電源を入/切することができます。



はじめに、管理者設定メニューから「スケジュール」を表示させます。(45 ページ)

#### 指定の時刻に電源を入れる

1. 「電源オン」の「電源オンスケジュールを追加」をタッチする。
2. 指定したい時刻を選択する。
3. 指定したい曜日をタッチする。
4. 「保存」をタッチする。

#### 指定の時刻に電源を切る

1. 「電源オフ」の「電源オフスケジュールを追加」をタッチする。
2. 指定したい時刻を選択する。
3. 指定したい曜日をタッチする。
4. 「保存」をタッチする。

#### 指定の時刻に再起動する

1. 「再起動」の「再起動スケジュールを追加」をタッチする。
2. 指定したい時刻を選択する。
3. 「保存」をタッチする。

指定の時刻に Android システムを再起動することができます。

#### 設定したスケジュールをリスト表示する

1. 「スケジュール」の「スケジュールリスト」をタッチする。
2. 変更したいスケジュールをタッチする。  
時刻などの変更やスケジュールを削除したい場合は、詳細画面から変更できます。

### ■ご注意

- スケジュールを設定したときは、主電源を切らないでください。
- 「スケジュール」を設定する前に、必ず「日付/時刻設定」で現在の日付を設定してください。(48 ページ)
- 各スケジュールは、6 分以上間隔をあけて設定する必要があります。
- スケジュールは 15 件まで登録できます。
- 安定して動作させるため、1 日に 1 回 Android システムの再起動が必要です。

### ■リモコン番号について

近くに別のディスプレイがある場合、リモコン番号を変更することで、リモコン操作で別のディスプレイが操作されることを防ぐことができます。

ディスプレイ側とリモコン側の両方に同じ番号を設定します。

### ■ご参考

- リモコン番号は、0 ~ 25 を設定することができます。
- リモコンの電池が消耗したときや、乾電池を交換したときは、リモコン側の番号が「0」に戻る場合があります。

#### ディスプレイ側のリモコン番号を変更する

管理者設定メニューの「モニター ID」で設定します。(47 ページ)

#### リモコン側のリモコン番号を有効にする

1. リモコンの REMOTE ID SET ボタンを 2 秒以上押す。  
リモコン番号は以前に設定した番号となります。(初期値「1」)

#### リモコン側のリモコン番号を変更する

1. リモコンの REMOTE ID SET ボタンを押しながら、リモコン番号の数字を押す。
  - 設定できる番号は 0 ~ 25 です。番号は時間をあけずに入力してください。
  - 「0」に設定すると、ディスプレイ側のリモコン番号に関わらず、すべてのディスプレイが操作できます。
2. REMOTE ID SET ボタンを放す。  
リモコン側のリモコン番号が設定されます。

### ■ご参考

- リモコン側のリモコン番号を無効にする場合は、REMOTE ID CLEAR ボタンを 2 秒以上押ししてください。

## ■セキュリティ設定について

通常、ディスプレイはリモコンや本体コントロールパネルのボタンを使って誰でも操作できます。セキュリティを設定し、ロックをかけることで、権限を持たない人による本機の使用や設定の変更を禁止することができます。

### 本機のパスワードを設定する

必要に応じてパスワードを設定します。(47ページ)



1. 「保護設定」 → 「セキュリティ設定」 → 「パスワード」を選択する。
2. 管理者パスワードを入力し「OK」を押す。  
「セキュリティ設定」の各項目が設定できるようになります。
3. パスワードを変更する場合は、「管理者パスワードの変更」を押し、「現在のパスワード」に現在のパスワードを入力する。
4. 「新しいパスワード」に新しいパスワードを入力し、「パスワードの確認」にもう一度新しいパスワードを入力する。  
新しいパスワードが保存されます。

### パスワードによるセキュリティを有効にする

1. 「保護設定」 → 「セキュリティ設定」 → 「管理者設定ロック」を選択する。
2. 「管理者設定ロック」をオンにする。  
管理者設定ロックが設定されます。

### ご参考

- 管理者設定メニューは、管理者パスワードの入力が必要です。
- パスワードは忘れないように管理してください。

### 本体やリモコンの操作を制限する

本体やリモコンの操作を制限することができます。(47ページ)



#### モニターロック

本体の操作を制限することができます。

1. 「保護設定」 → 「ロック設定」 → 「モニターロック」を選択する。
2. ロックの制限範囲を選択する。
  - オフ ..... 操作可能
  - 全ボタン ..... 本体のボタン操作を禁止
  - タッチ ..... タッチ操作を禁止
  - 全ボタン&タッチ ..... 本体のボタンおよびタッチ操作を禁止
3. リモコンのMENU ボタンを押す。  
メニューが閉じます。

#### リモコンロック

リモコンによるボタン操作を制限することができます。

1. 「保護設定」 → 「ロック設定」 → 「リモコンロック」を選択する。
2. ロックの制限範囲を選択する。
  - オフ ..... 操作可能
  - 全ボタン ..... リモコンのボタン操作を禁止
  - 電源・音量操作以外 ... 電源操作、VOLUME+/- 以外の操作を禁止
3. 設定が終わったら、メニュー以外の画面をタッチする。  
メニューが閉じます。

#### ロック解除

リモコンのDISPLAYボタンを5秒以上押し続けると、モニターロックとリモコンロックを解除できます。



# 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に次の点をご確認ください。

アフターサービスについては [54 ページ](#) をご覧ください。

## 映像も音声も出ない

- 電源コードは正しく接続されていますか。( [13 ページ](#) )
- 主電源スイッチが「切」になっていませんか。( [16 ページ](#) )
- 入力信号待機状態、電源待機状態になっていませんか（電源ランプが緑色点滅、オレンジ色点灯、オレンジ色点滅、赤色点灯）。( [16 ページ](#) )
- ケーブルを接続した入力端子に合った入力モードが選択されていますか。( [21 ページ](#)、[24 ページ](#) )
- 外部機器を接続している場合、機器側が動作（再生）状態になっていませんか。
- USB-C の場合は、使用しているケーブルと PC の仕様に対して「USB-C 設定」が正しく設定されていますか。

## リモコンが動作しない

- 電池の極性（+、-）が逆になっていませんか。( [14 ページ](#) )
- リモコンの乾電池が消耗していませんか。
- リモコンは本体のリモコン受光部に向けてお使いください。( [14 ページ](#) )
- リモコンの操作を制限していませんか。( [51 ページ](#) )

## リモコンの「HDMI 接続機器操作ボタン」が動作しない。

- 管理者設定メニューの「入出力設定」の「HDMI CEC 連動」はオンになっていますか。
- 一度他の入力モードに変え、再度入力モードを HDMI に変えてみてください。

## 映像は出るが音が出ない

- 消音になっていませんか。
- 音量調整が最小になっていませんか。
- 音声ケーブル（市販品）は接続されていますか。
- 音声出力設定が正しく設定されていますか。
- USB スピーカーや Bluetooth スピーカーが接続されていませんか。
- STILL ON 時消音がオンになっていませんか。

## 映像が乱れる

- 対応可能な信号でない場合が考えられます。

## HDMI 入力端子の映像が正しく表示できない

- HDMI ケーブルは 4K に対応した HDMI 規格認証品ですか。規格外のケーブルでは正しく動作しません。
- 入力信号は、本機が対応している信号ですか。( [57 ページ](#)、[58 ページ](#) )
- 接続されている機器が 4K 非対応の場合、「HDMI モード」を「モード 2」に設定してください。

## USB Type-C の映像が正しく表示できない

- 入力信号は、本機が対応している信号ですか。( [57 ページ](#)、[58 ページ](#) )
- 「USB-C 設定」のレーン設定を変えてみてください。( [45 ページ](#) )

## 操作ボタンが効かない

### 画面に何も映らない

- 外部からの雑音や妨害ノイズにより、正常に動作しないことがあります。一度本体の主電源を入れ直し、動作を確認してください。

## 入力モードが自動的に変わる

- 「接続時自動入力切換」がオンのとき、入力端子に映像信号が入力された場合、自動的にその端子に入力モードが変わります。そのため、コンピューターがシステムスタンバイから復帰すると、入力モードが変わる場合があります。
- 「無信号検出時自動入力切換」が「オフ」以外のとき、映像信号の入力が無くなると自動的に設定した入力モードに変わります。そのため、下記のような場合でも入力モードが変わる場合があります。
  - コンピューターがシステムスタンバイ状態になった場合
  - 再生機器で映像の再生を停止した場合
- 「HDMI CEC 連動」がオンになっていませんか。( [45 ページ](#) )

## LAN や RS-232C での制御ができない

- LAN 設定が正しく設定されていますか。
- LAN の場合、「モニター制御」はオンになっていますか。「ユーザー名」、「パスワード」、「ポート番号」は正しいですか。

## タッチパネルが反応しない

- USB ケーブルは正しく接続されていますか。
- タッチペンは本機に対応したもの（付属品）を使用していますか。
- 画面に付着している物がありませんか。物が付着している場合は、正しく動作しない場合があります。

## タッチパネルの反応が遅い

### 反応しない箇所がある

### 異なる場所にタッチされる

- 直射日光や強い光が当たっていませんか。本機は赤外線を利用したタッチパネルのため、正しく動作しない場合があります。
- 赤外線受発信部と操作するタッチペン・指の間に、障害物はありませんか。障害物があると正しく動作しません。タッチペンを持つ指や服の袖が画面近くにあっても正しく動作しません。
- 赤外線受発信部が汚れていませんか。汚れは柔らかい布で軽くふきとってください。
- 約 2mm × 約 2mm より細いものでタッチしても、赤外線では検出できず正しく動作しない場合があります。
- 本機の電源をオンにするとき、タッチパネルに触らないでください。タッチパネルに触れると、赤外線受発信部の素子不良として検出され、正しく動作しない場合があります。
- 画面サイズを「ワイド」にしてください。( [26 ページ](#) )
- 別のディスプレイと干渉していませんか。配置や向きを変えると改善する場合があります。

## 故障かな？と思ったら

### 画面が暗い

- 本体の内部温度が高温になり、温度上昇を防止するため、バックライトの輝度が自動的にさがります。
- 温度が上昇した原因を取り除いてください。

### 正しくタッチできない

- ディスプレイの解像度とデスクトップの解像度が異なる場合（例：本機は 16:9 の信号を受信しているが、デスクトップは 4:3 のアスペクト比で左右に黒帯がある）、タッチ機能が正しく動作しないことがあります。SIZE 機能で画面サイズを変更しても問題が解決しない場合は、接続デバイスのデスクトップ解像度を 16:9 にしてください。
- 縦長で使用する場合は、Windows 以外の OS ではタッチ位置が合わなくなります。

### ときどき“ピシッ”と音がする

- 温度の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。

### 電源ランプが赤色に点滅している

- 温度異常を防止するため、本体の内部温度が高温になると、バックライトの輝度が自動的にさがります。温度異常で輝度がさがると、電源ランプが赤色で点滅し、その後、電源待機に遷移しても電源ランプが赤色で点滅を続けます。
- 温度が上昇した原因を取り除いてください。
  - 温度が上昇して電源待機状態になったときは、本機の電源を入れ直すことで表示状態に戻せますが、温度が上昇した原因を取り除かないと、すぐにまた電源待機状態になります。（10 ページ）
  - 本機の設置状態や場所が、温度が上がりやすい状態にないかご確認ください。本体後面などの通風孔がふさがれていると、温度が上がりやすくなります。
  - 本機の内部や通風孔にほこりがたまっていると、内部の温度が上がりやすくなります。外部から取り除けるほこりはこまめに取り除いてください。内部のほこりの除去については、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

### スピーカーから音が鳴らない

#### マイクが使えない

#### WEB カメラが使えない

- USB や Bluetooth で他のデバイスが接続されていませんか。
- 同等のデバイスが複数接続されている場合、下記の順に使用されます。  
USB → Bluetooth(スピーカーのみ) → HDMI(ARC)(スピーカーのみ) → 内蔵(スピーカーのみ)
- 不要なデバイスは外してください。
- Bluetooth ヘッドセットのマイクを使用することはできません。本機は HSP/HFP に対応していません。
- TeleOffice 使用時は、Bluetooth マイク / スピーカーを接続しないでください。音声が出力されなくなります。
- 別のアプリケーションがデバイスを使用していませんか。複数のアプリケーションでデバイスが同時に使用できない場合があります。その場合は、アプリを終了してください。
- デバイスを使用しているときは、入力モードを切り換えなさい。入力切替に合わせて接続機器が変わるため、正しく認識されず、動作しない場合があります。この場合、本機または接続機器の電源を入れ直してください。

### Bluetooth 機器が接続できない

#### Bluetooth 機器の接続が切れる

- USB 延長ケーブル（市販品）を HOME モード用 USB 端子に接続し、ワイヤレスアダプター（付属）を USB 延長ケーブル（市販品）に接続してください。ワイヤレスアダプター（付属）を本機の正面から見えるところに置いてください。

### USB ハブが使えない

- 「管理者設定」「保護設定」「アドバンスド」の「USB メモリー有効」がオン、「USB ポートの選択」が「自動」になっていますか。
- 「管理者設定」「保護設定」「パワーセーブ設定」の「USB 電源」が「自動」になっていますか。

# アフターサービスについて

## ■ 製品の保証について

この製品には保証書がついています。保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡ししますので、内容をよくお読みの上大切に保存してください。

保証期間はご購入の日から3年間です（ただし、光源のLEDバックライトやペン先は消耗品ですので、保証の対象になりません）。

1日18時間を越える使用は保証対象外となります。

保証期間中でも修理は有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証書が適用される範囲は、製品のハードウェア部分に限らせていただきます。

修理の際の取り外し、再設置に要する費用は、別途お客様負担となります。

製品のハードウェア部分に起因しない不具合について復旧作業を行う場合は、別途作業費を申し受けます。

## ■ 補修用性能部品について

当社は、原則として、本製品の補修用性能部品を製造打切後、5年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

## ■ 修理を依頼される時は（出張修理）

先に「故障かな？と思ったら」（52ページ）をお読みの上、もう一度お調べください。それでも異常があるときは、使用をやめて、電源コードをコンセントから抜き、ご購入のの販売店またはもよりのお客様ご相談窓口（セットアップマニュアル）にご連絡ください。ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

### ご連絡していただきたい内容

- ・品名：タッチディスプレイ
- ・形名：PN-LM551/PN-LM431  
（取り付けている別売品があれば、その形名も連絡ください。）
- ・ご購入日（年月日）
- ・故障の状況（できるだけ具体的に）
- ・ご住所（付近の目印も併せてお知らせください。）
- ・お名前
- ・電話番号
- ・ご訪問希望日

### 保証期間中

保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

### 保証期間が過ぎているときは

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

### 修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

アフターサービスについてわからないことは、ご購入の販売店またはもよりのお客様ご相談窓口（セットアップマニュアル）にお問い合わせください。

# 仕様

## 製品仕様

形名	PN-LM551		PN-LM431
液晶表示素子	55V型ワイド(対角138.78cm) TFT液晶		43V型ワイド(対角107.99cm) TFT液晶
最大解像度	3840 × 2160		
最大表示色	約10.7億色		
画素ピッチ	水平0.315mm × 垂直0.315mm	水平0.245mm × 垂直0.245mm	
輝度(標準値)	500cd/m <sup>2</sup> ※1		
コントラスト比(標準値)	5000 : 1		4000 : 1
視野角	左右178° / 上下178° (コントラスト比 ≥ 10)		
表示画面サイズ	横1209.60mm × 縦680.40mm	横941.18mm × 縦529.42mm	
応答速度(標準値)	6.5ms (Gray to Gray, Ave.)		
プラグ&プレイ	VESA DDC2B 対応		
入力端子	映像 / 音声	HDMI × 3 USB Type-C × 1 : タッチパネル兼用	
	シリアル (RS-232C)	D-sub 9ピン × 1	
	コントロールキット用	φ3.5mm ミニステレオジャック × 1	
出力端子	映像 / 音声	HDMI × 1	
	音声	φ3.5mm ミニステレオジャック × 1	
USB 端子	USB Type-A (3.0 準拠) × 3、USB Type-C (3.0 準拠) × 1、 USB Type-A (2.0 準拠) × 1		
LAN 端子	10 BASE-TX/100 BASE-TX/1000 BASE-T		
システム	OS	Android 14	
	CPU	Arm Cortex-A73 × 4、Cortex-A53 × 4	
	メモリー	4GB	
	ストレージ	32GB	
無線 LAN	IEEE 802.11ax/ac/n/a/g/b 準拠 暗号化モード : WPA/WPA2/WPA3		
Bluetooth	5.3 準拠 対応プロファイル : A2DP、AVRCP、GATT、HID		
拡張スロット	18V、3.6A (別売品での機能拡張時の供給電力)	-	
スピーカー出力	10W + 10W		
タッチパネル	検出方式	赤外線遮断方式	
	コンピューター接続端子	USB Type-B (3.0 準拠) × 1、USB Type-C × 1 : 映像 / 音声兼用	
電源※2	AC100-240V、3.2 - 1.3A、50/60Hz	AC100-240V、2.6 - 1.1A、50/60Hz	
使用温度条件※3※4	5 ~ 35℃		
使用湿度条件※4	20 ~ 80% (結露なきこと)		
保管温度条件	-20 ~ 60℃		
保管湿度条件	10 ~ 80% (結露なきこと)		
消費電力※5 (最大 / ネットワークスタンバイモード※6 / スタンバイモード※7)	145W (285W / 2.0W / 0.5W)	110W (230W / 2.0W / 0.5W)	
外形寸法(突起部を除く)	幅約1265mm × 奥行約73mm × 高さ約736mm	幅約994mm × 奥行約73mm × 高さ約582mm	
質量	約33kg	約21kg	
梱包時寸法	幅約1410mm × 奥行約185mm × 高さ約885mm	幅約1140mm × 奥行約185mm × 高さ約740mm	
梱包時質量	約40.5kg	約26.5kg	

※1 輝度は、入力モードや映像調整の設定などにより変わります。また、輝度は経年により劣化します。一定の輝度を維持するものではありません。これは液晶パネルの輝度です。

製品の輝度は次の通りです。450cd/m<sup>2</sup>

※2 AC200V (50/60Hz) のコンセントを使用するときは、別売の電源コード (QACCJ1093MPPZ) を使用してください。

※3 別売品取り付け時の温度条件は、別売品の説明書をご確認ください。別売品を付けると温度条件が変わる場合があります。

※4 接続するコンピューター等の条件も確認し、それらすべてを満たす条件内でご使用ください。

※5 工場出荷時の設定条件 (別売品未装着)。

※6 別売品未装着時。ネットワークスタンバイに移行するまでの待機時間 : 約60秒 (工場出荷時の設定)。

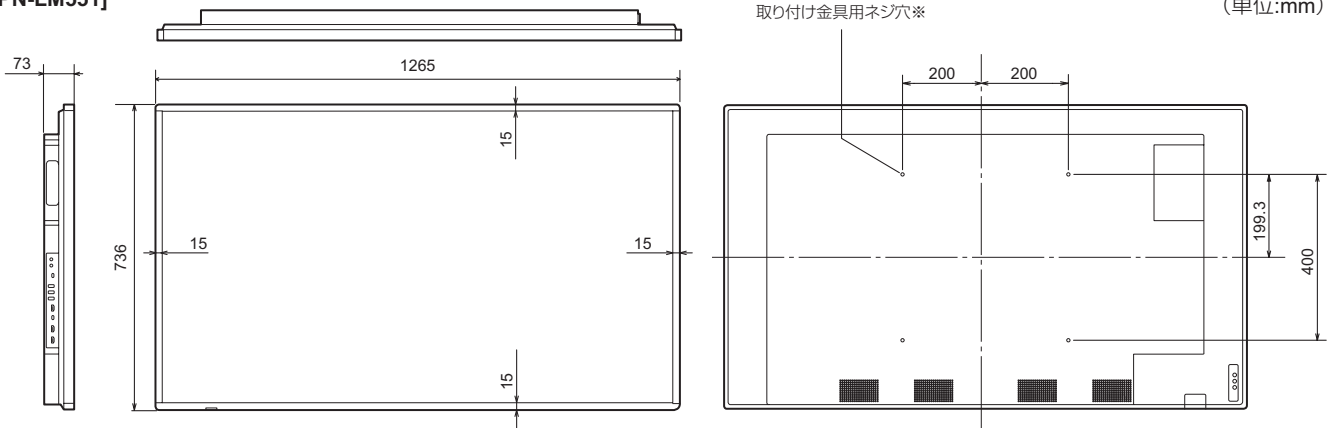
※7 別売品未装着時。スタンバイモードに移行するまでの待機時間 : 約60秒 (工場出荷時の設定)。

# 仕様

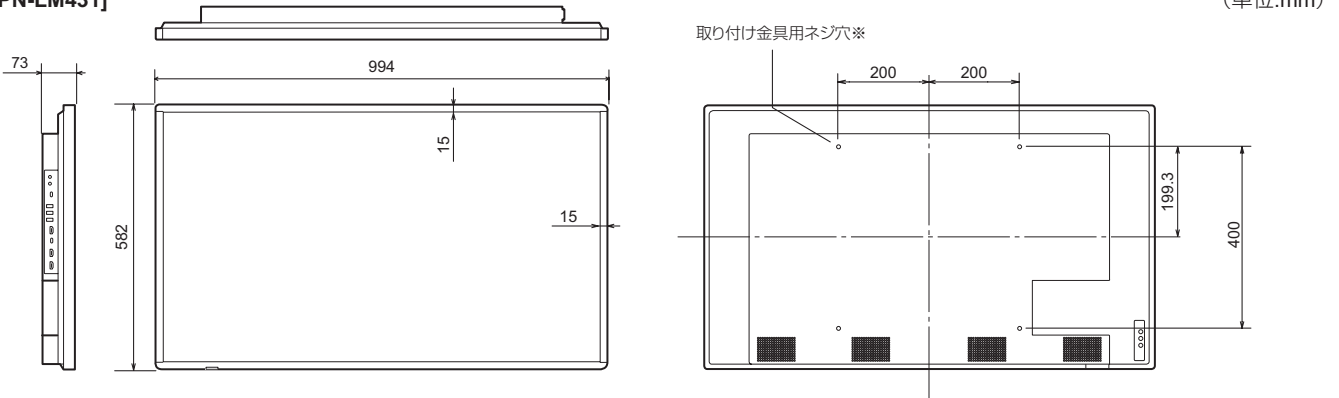
## ■ 寸法図

数値はおよその値です。

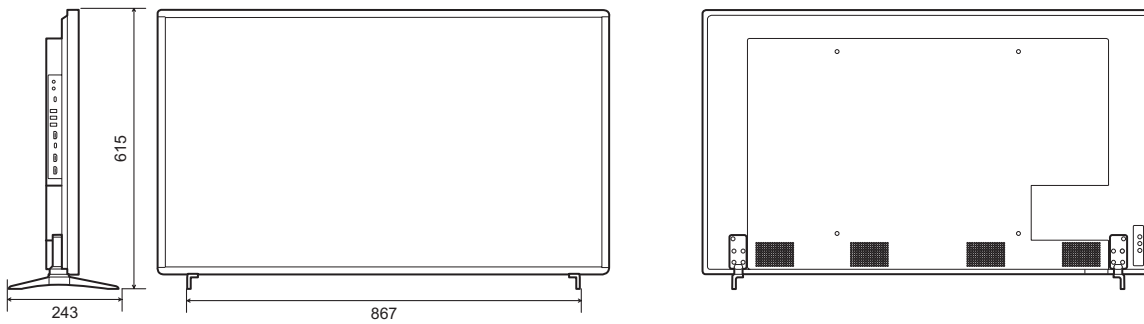
[PN-LM551]



[PN-LM431]



PN-LM431 スタンド設置の場合



※ VESA 規格の金具の取り付けには、M6 ネジで、長さが取り付け金具の厚さ +8 ~ 10mm のものを使用してください。

## ■ DDC(プラグ&プレイ)

本機は、VESAのDDC (Display Data Channel) 規格をサポートしています。

DDCとは、ディスプレイとコンピューターのプラグ&プレイを行うための信号規格です。ディスプレイとコンピューターの間で解像度などに関する情報を受け渡します。この機能は、コンピューターがDDCに対応しており、プラグ&プレイモニターを検出する設定になっている場合に使用できます。

DDCには、通信方式の違いによりいくつかの種類があります。本機は、DDC2Bに対応しています。

## ■ PC 対応信号タイミング

画面解像度		垂直周波数 (Hz)	HDMI		USB-C
			モード1	モード2	
VESA	640 × 480	60	○	○	○
	800 × 600	60	○	○	○
	1024 × 768	60	○	○	○
	1280 × 960	60	○	○	○
	1280 × 1024	60	○	○	○
	1440 × 900	60	○	○	○
	1680 × 1050	60	○	○	○
ワイド	1280 × 720	60	○	○	○
	1920 × 1080	60	○	○	○
	3840 × 2160	24	○	○	○
		25	○	○	○
		30	○	○	○
		50	○	—	○
		60	○	—	○
	4096 × 2160 ※1	24	○	○	○
		25	○	—	○
		30	○	—	○
		50	○	—	○
		60	○	—	○
	US TEXT	720 × 400	70	○	○

※1 「1：1」以外では縮小して表示し、「1：1」ではパネルサイズで切り取って表示します。

- 接続するコンピューターによっては、上記対応信号であっても正しく表示できない場合があります。

## ■ AV 対応信号タイミング

画面解像度	周波数 (Hz)	HDMI	
		モード1	モード2
4096 × 2160p	24	○	○
	25	○	-
	30	○	-
	50	○	-
	59.94	○	-
	60	○	-
3840 × 2160p	24	○	○
	25	○	○
	30	○	○
	50	○	-
	59.94	○	-
	60	○	-
1920 × 1080p	24	○	○
	50	○	○
	59.94	○	○
	60	○	○
1920 × 1080i	50	○	○
	59.94	○	○
	60	○	○
1280 × 720p	50	○	○
	59.94	○	○
	60	○	○
720 × 576p	50	○	○
720 × 480p	59.94	○	○
	60	○	○
640 × 480p(VGA)	59.94	○	○
	60	○	○
720(1440) × 576i	50	○	○
720(1440) × 480i	59.94	○	○
	60	○	○

## ■ 無線 LAN で使用できるチャンネル

規格	チャンネル	周波数帯域 (中心周波数)
IEEE802.11b/g/n/ax	1 ~ 13 チャンネル	2412MHz ~ 2472MHz
IEEE802.11a/n/ac/ax	36/38/40/42/44/46/48 チャンネル (W52)	5180MHz ~ 5240MHz
	52/54/56/58/60/62/64 チャンネル (W53)	5260MHz ~ 5320MHz
	100/102/104/106/108/110/112/116/118/120/122/124/126/128/132/134/136/140 チャンネル (W56)	5500MHz ~ 5700MHz

- 5.2GHz/5.3GHz 帯 (W52/W53) は、電波法により屋外での使用が禁止されています。



# 使用している知的財産権など

## ■ 使用しているソフトウェアのライセンス情報

### ソフトウェア構成

本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

### 当社開発ソフトウェアとフリーソフトウェア

本機のソフトウェアコンポーネントのうち、当社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には当社の著作権が存在し、著作権法、国際条約およびその他の関連する法律によって保護されています。

また本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License (以下、GPL)、GNU Lesser General Public License (以下、LGPL)、またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

### ソースコードの入手方法

フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。GPL および LGPL も、同様の条件を定めています。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびに GPL、LGPL およびその他のライセンス契約の確認方法については、以下の WEB サイトをご覧ください。

<https://jp.sharp/restricted/business/bigpad/support/download/source.html> (シャープ GPL 情報公開サイト)

なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問合わせはご遠慮ください。

また当社が所有権を持つソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

### 本機で使用している MPEG-4 AVC、MPEG-4 Visual ライセンスについて

#### 1. MPEG AVC

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL USE OF A CONSUMER OR OTHER USES IN WHICH IT DOES NOT RECEIVE REMUNERATION TO (i) ENCODE VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE AVC STANDARD ( "AVC VIDEO" ) AND/OR (ii) DECODE AVC VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED TO PROVIDE AVC VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, L.L.C. SEE [HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://WWW.MPEGLA.COM)

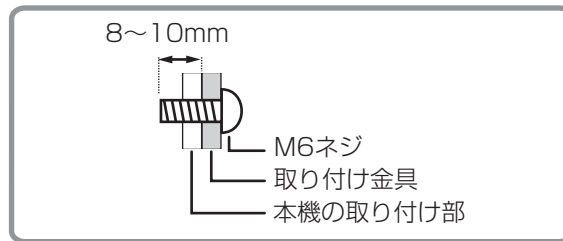
#### 2. MPEG-4 Visual


THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD ( "MPEG-4 VIDEO" ) AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NONCOMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC. SEE [HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://WWW.MPEGLA.COM).

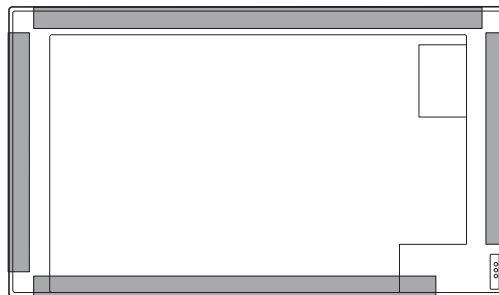


# 設置時の注意事項（ご販売店・設置業者様用）

- 設置や取り外し、移動の際は、2人以上で行ってください。
- 取り付け金具は、本機の4倍の質量に耐えるものを使用してください。
- VESA規格の金具の取り付けには、M6ネジで、長さが取り付け金具の厚さ+8～10mmのものを使用してください。



- 壁や天井などに取り付ける際は、本機と取り付け金具を合わせた4倍の質量に耐える場所（コンクリートの壁や柱など）に取り付けてください。
- インパクトドライバーを使用しないでください。
- 移動するときなどは、下図の  の部分を持ってください。画面や操作ボタンを持たないでください。破損や故障、けがの原因となることがあります。



- 本機を設置したあとは転倒防止策を実施することをお勧めします。
- 後面の取り付け金具用ネジ穴以外のネジ穴は設置に使えません。
- 設置の際、台の上などに仮置きする場合は、画面や台が傷つかないように厚手の柔らかい布（毛布など）を敷いてください。
- 本機を水平面に対し垂直の状態から上向き20°を超えて傾けて使用するときは、お客様ご相談窓口（セットアップマニュアル）にご相談ください。設置の条件があります。

## ■ オプションボードを使用する場合 (PN-LM551)

拡張スロットに OPS (Open Pluggable Specification) に準拠したオプションボードが装着できます。

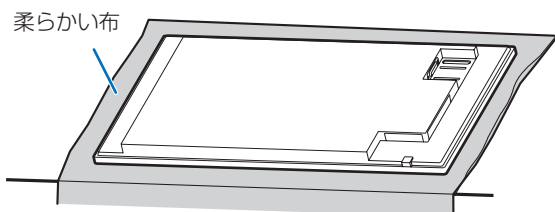
### ■ ご注意

- すでに接続しているケーブルがあるときは、すべて取り外してください。

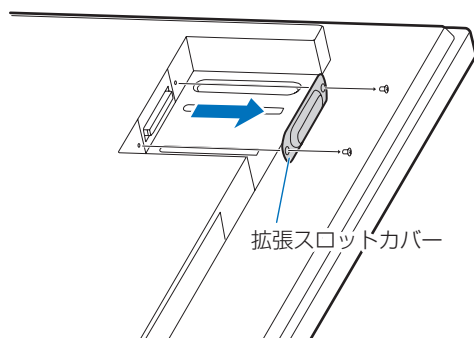
### ■ ご参考

- 対応可能なオプションボードについては販売店にお問い合わせください。

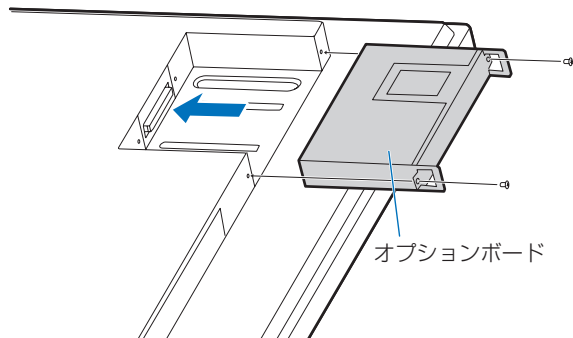
- ① 本機全体が載る安定した水平なテーブルに、液晶パネルに傷がつかないように厚手の柔らかい布（毛布など）を敷き、液晶パネルが下向きになるようにして置く。



- ② 本機に取り付けられている拡張スロットカバーを固定しているネジ（2 個）を外す。



- ③ オプションボードに付属している OPS 固定用ネジ（2 個）を使用してオプションボードを本機に固定する。



## ■ オプションボードの外しかた

取り付けと逆の手順で組み立ててください。

### ■ ご注意

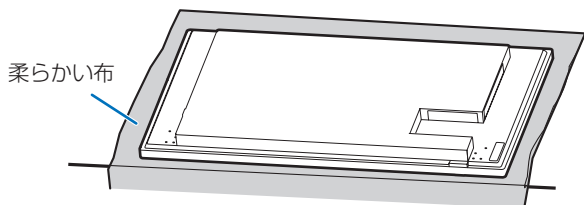
- オプションボードの上下を確認してから、ボードをセットしてください。
- オプションボードをネジで固定する前に、ボードに無理な力を加えて前後左右に動かさないでください。故障の原因となります。
- オプションボードはオプションボードに付属している OPS 固定用ネジを使用して、しっかりと固定してください。固定せずに使用すると、落下して重大事故の原因となります。
- 外した拡張スロットカバーとネジは保管してください。

## ■ スタンドの組み立て（PN-LM431）

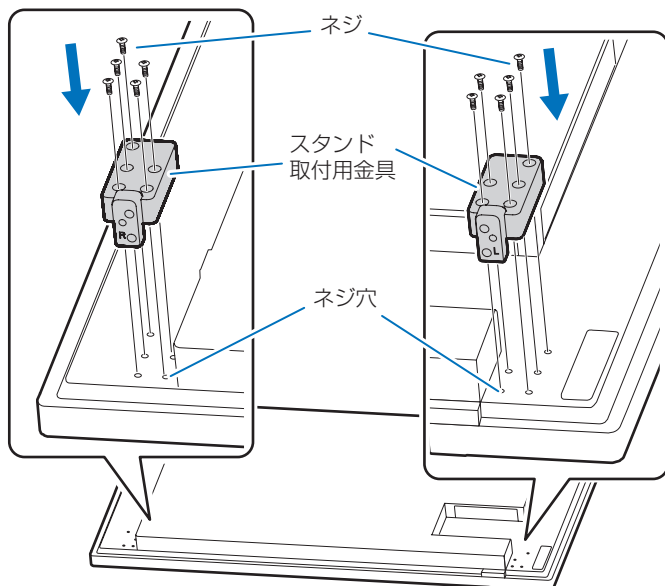
### ご注意

- ・ スタンドは横長設置用です。縦長設置には使えません。

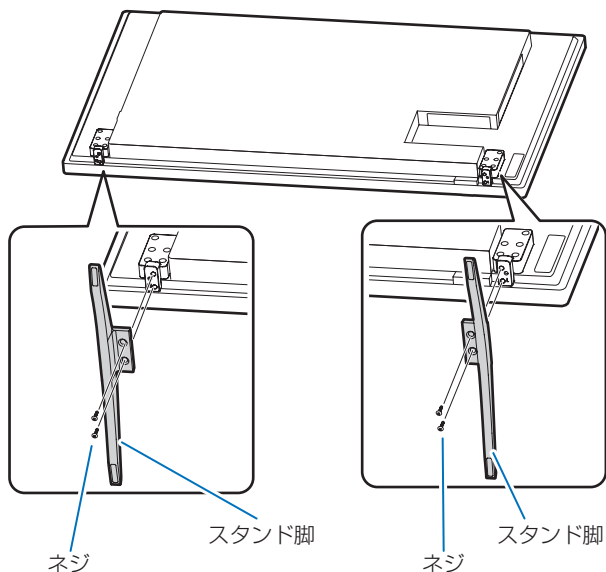
- ① 本機全体が載る安定した水平なテーブルに、液晶パネルに傷がつかないよう厚手の柔らかい布（毛布など）を敷き、液晶パネルが下向きになるようにして置く。



- ② 本機とスタンド取付金具のネジ穴をあわせて、スタンド取付ネジ (M3 × 10) (付属) (10 個) で固定する。



- ③ スタンド脚をスタンド取付ネジ (M5 × 14) (付属) (4 個) で固定する。



## ■ スタンドの分解

- ① 本機全体が載る安定した水平なテーブルに、液晶パネルに傷がつかないよう厚手の柔らかい布（毛布など）を敷き、液晶パネルが下向きになるようにして置く。
- ② スタンドを組み立てたと逆の手順で分解する。

### ご注意

- ・ スタンド取付金具とスタンド脚は付属のネジを使用して、しっかりと固定してください。固定せずに使用すると重大事故の原因となります。
- ・ 本機にスタンド脚を取り付けたあとは、スタンド脚だけで持ち上げたり移動させないでください。

# シャープ株式会社

本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地

●住所などは変わることがあります。(2025.3)

PN-LM551-LM431 M JA25C(1)